

海外留学の手引き

Study Abroad Student Guide



海外留学の手引
平成23年4月

京都大学留学生課
〒606-8501 京都市左京区吉田本町
Phone : 075-753-2561
FAX : 075-753-2562
<http://www.kyoto-u.ac.jp/>

平成23年4月
京都大学留学生課

目次

はじめに

この冊子は、海外留学を考える京都大学生を対象に作られています。

近年、留学が非常に身近になり、異なる文化や価値観に触れ、視野を広げて学べる機会が増えてきました。

しかし、「海外旅行の延長」というような安易な気持ちで留学した結果、様々なトラブルに巻き込まれたり、途中で挫折したりするケースも、同時に増えています。

留学にはそれ相応の計画が必要であり、「あこがれ」だけでは、留学の目的にも決定理由にもなりません。大切なのは、あなた自身が調べ、よく考え、どんな結果も自分が受け止めるという覚悟をもって決めていくことです。

「留学してよかった」と言える留学にするための一助として、この冊子を役立ててください。

はじめに	1	◆派遣留学について	13～16
◆海外留学の種類	3	派遣留学の流れ	
◆海外留学のタイムテーブル	4	①学内選考への応募	13,14
◆奨学金について	5	②派遣先大学への出願	14
◆一般的な留学の流れ	6～12	③入学許可、渡航準備	14
1. 計画から帰国まで		④留学生活	14
①留学計画	6	⑤帰国	14
②情報収集	6	⑥帰国後の手続き	14
③教育機関の選択	7	派遣留学に関する Q&A	15,16
④費用	8	◆海外留学経験者体験談	17～22
⑤出願	8	◆資料	
⑥合否通知・入学手続	8	大学間交流協定一覧	23～26
⑦日本にいる間にできること	9	部局間交流協定一覧	27～36
⑧渡航手続	9,10	留学関連資料リンク集	37
⑨留学生活	10,11		
⑩帰国	12		

◆ 海外留学の種類

海外留学を思い立ったら、まずどのような留学がしたいか、考えてみましょう。語学力を伸ばしたい、海外を経験したい、師事したい教授がおられる、研究に必要な資料が豊富にある・・・それぞれの目的によって、留学の期間や形態はさまざまです。自分の目的に沿った行き先や留学の種類を決めましょう。

<期間>

- 休暇を利用して行く・・・①
- 学期中に行く・・・・・・②
- 休学して行く・・・・・・③
- 卒業後行く・・・・・・④

●派遣留学 期間：②

大学を通じて申し込み、京都大学の協定校に1学期以上、1年以内の期間就学する留学です。多くの場合、実際の出発の1年以上前に学内募集に応募する必要があります。詳細は pp13～16 参照。

●私費留学

・語学留学 期間：①、③、④

自分自身で手配して、または業者を通じて申し込みます。期間は数週間から一年以上のものまであり、専門の語学学校や、大学等の教育機関が実施するものなどがあります。

・短期の留学 期間：①、③、④

休暇を利用して、または休学して、学位をとらずに（単位をもらえる場合もありますが、留学先の大学および京都大学での所属学部・研究科のシステムによって異なるので確認すること）海外の大学や研究機関で学ぶ留学です。指導教授の紹介によるもの、すべて自分で手配するもの、業者に依頼するものなどがあります。

・長期の留学 期間：③、④

京都大学を卒業後あるいは休学して海外の大学へ入学したり、大学院へ進学したりする留学です。

・インターンシップ留学 期間：①、③、④

海外の企業や団体で一定期間働き、職業経験と海外での社会経験を積むための留学です。団体の実績や費用等を他団体と比較するなどして、十分な調査を行ったうえで決定してください。京都大学では主に文系の学生のための AIESEC（アイセック）、主に理系の学生のための IAESTE（イアエステ）という学生サークルがあり、京都大学内でも年に数回、説明会を開いています。また、日欧産業協力センターによる、日本の理工系学生を対象とした一年間の奨学金付プログラム（ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ）などもあります。現在はインターネットで多くの情報を入手することができますので、積極的に情報を収集してみましょう。

- AIESEC www.aiesec.jp
- IAESTE <http://sites.google.com/site/iaestekyoto/>
- 日欧産業協力センター <http://www.eu-japan.eu/global/?l=ja>

・国際ボランティア留学 期間：①、③、④

社会貢献などのための留学です。団体の主旨、歴史、実績などを十分に考慮して選びましょう。

私費留学には、奨学金のプログラムも各種あります。ネットや人脈を活用し、情報収集してください。

京都大学ウェブサイト

- 「海外へ留学する日本人学生向奨学金」
www.kyoto-u.ac.jp/ja/education/international/students3/guide/scholarship/index.htm
- 「その他海外で学習・経験するプログラムの情報」
www.kyoto-u.ac.jp/ja/education/international/students3/guide/scholarship/other.htm

◆ 海外留学のタイムテーブル

ここでは、海外留学の中でも、特に多くの方が関心を持っている派遣留学、一般留学、語学留学のための手順のタイムテーブルを参考までに示します。留学先の国・機関、留学方法、留学時期などにより、準備期間や審査時期等に差があるので、各自が必ず自分自身の状況を確認してください。

本冊子参照ページ		2012年秋出発の大学間学生交流協定校への派遣留学の一例	大学院・学部への一般留学	語学留学
p.6	留学計画 ↓	留学の動機・目的・国や地域・時期・資金・語学力、家族や指導教員の同意等があるか確認する。	2011年春 [1年半前]	1年半前 6ヶ月前
p.6	情報収集 ↓	日本学生支援機構留学情報センター、各国大使館等、留学フェア、インターネット、情報誌等で、行き先や奨学金の情報を集める。身近な経験者の体験談をきく。	英語圏大学希望者はTOEFL受験（スコアは学内選考必須書類）	民間奨学金の準備 5ヶ月前
	資料請求 ↓	候補校に学校案内・願書を請求する。返答があまりに遅いときは、催促も必要になるので、いつ誰に連絡をしたか記録を残しておくこと。多くの大学でウェブサイトから情報を入手、学校案内を請求することができる。	願書・資料は留学生課が保存（部局間学生交流の資料は当該学部・大学院事務室に問い合わせること）	
pp.7	教育機関の選択 ↓	資料に基づき学校をしぼる。 派遣留学 → 2校 一般留学 → 10校ぐらい		4ヶ月前
pp.8	出願 ↓	必要書類を揃え、締切まで十分な余裕をみて出願。	2011年9月頃に大学間学生交流協定校への学内選考願書締切（部局間学生交流協定は、当該学部・大学院事務室に尋ねること）。その後、京都大学を通じて派遣先大学へ出願。	1年前 3ヶ月前
p.8	合否通知・入学手続 ↓	入学許可書などの書類を受け取る 一般留学の場合、授業料等を送金。滞在先を確認。		
p.9-10	渡航手続 ↓	海外渡航届、緊急連絡先の届出など、京都大学での手続を済ませる。旅券・ビザの申請。予防接種。海外留学生保険、航空券の手配。外貨、クレジットカードの用意。知識面、コミュニケーション面の準備。国別安全情報、防犯対策の確認。	2012年初夏 [1-2ヶ月前]	1-2ヶ月前 1-2ヶ月前
pp.10-11	留学生活 ↓	住所変更があれば、速やかに日本の家族・現地大使館・京都大学へ連絡先を通知。安全の確保。カルチャーショックへの対応。		
p.12	帰国	帰国のための諸手続。報告書提出など、京都大学での手続を済ませる。逆カルチャーショックへの対応。		

大学を通して応募するもの、個人応募するもの、また留学の種類、留学先、専攻分野によってさまざまな奨学金があります。京都大学の学生を対象として募集があったものは京大ウェブサイト内「海外へ留学する日本人学生向奨学金」に随時掲載していますので、こまめにチェックしてください。

www.kyoto-u.ac.jp/ja/education/international/students3/guide/scholarship/index.htm

下の表は、京都大学の学生を対象として募集があったものの中で、京都大学が学内審査を行ない、その結果選ばれた学生の書類を奨学団体に送付する奨学金について、2010年3月現在の実績を元に作成されています。年度によって変更がありますので、あなたが所属する学部・大学院の掲示板等をよく注意してみてください。募集締切は奨学団体の締切です。学内審査のために、あなたが所属する学部・大学院の締切日は、奨学団体の締切日より一ヶ月以上早くなる場合が多いので、気をつけてください。

●大学を通して応募する奨学金

奨学金名	支給対象	派遣先	支給内容	支給期間	募集時期	募集締切
京都大学「留学派遣」 p16 参照	大学間学生交流協定に基づいて協定校に派遣される者	大学間学生交流協定校	地域別 渡航費の助成 (5～15万円)	12ヶ月以内 の留学期間	———	———
日本学生支援機構 留学生交流支援制度 (長期派遣)	海外の大学等で修士・博士取得を目的とする者	地域限定なし	月額 10.2～17.0 万円、授業料	博士3年 修士2年	12月 月上旬	12月 月下旬
(財)国際文化教育 交流財団 日本人海外派遣奨学生	日本国籍の者 財団指定の日本の大学院在籍者	地域限定なし	授業料・往復渡航 費・語学研修費補助 ・生活費補助	24ヶ月以内	3月中旬	9月下旬

この一覧表以外にも、独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)のHPに様々な奨学金が紹介されていますので、以下のサイトを参照し、不明な点は当該奨学団体に直接問い合わせてください。

日本学生支援機構 海外留学のための奨学金 www.jasso.go.jp/study_a/scholarships.html

1. 計画から帰国まで

①留学計画

留学計画は、すぐに答えが出ることばかりではなく、わからなかったり迷ったりすることもあるでしょう。しかし、留学準備期間中から、自分の選択肢を把握し、優先順位をつけて決断する練習を積んでおくと、留学先でもとても役立ちます。また、留学前から目的意識を持ち、準備を厭わず、自分なりの努力をしておくと、留学先で苦境に立った時にも、自分にとって何が大切かを見極めて行動できます。留学の基盤になる最初のステップを、きちんと踏んでおきましょう。

語学試験の受験、カタログの請求、留学先の情報収集、費用の準備等、留学には相当の準備期間が必要です。大学・大学院は1年半以上、語学学校は半年以上必要です。十分な準備期間を確保し、出発時期も余裕を持って決めましょう。

②情報収集

最近では、ほとんどの国や大学が最新情報をウェブサイトに掲載しています。興味を持った時点で、いろいろな大学のウェブサイトを閲覧、比較してみましょう。オフィシャルな情報からは伝わってこない貴重な情報源ですので、周囲の経験者の体験談もきいてみましょう。京都大学からの派遣留学生、派遣予定者で構成される団体「ESSK」(Exchange Students Supporters in Kyoto University)があります。下記サイトに掲載されている体験談を参考にしたり、メールで相談してみましょう。

<http://star.ap.teacup.com/essk/>

また、独立行政法人 日本学生支援機構(JASSO)海外留学情報ページでは、海外留学を考えるときに必要な情報、各種奨学金情報、海外留学に役立つ情報が掲載されています。

www.jasso.go.jp/study_a/oversea_info.html

●国際交流センターの留学相談

京都大学国際交流センターでは、海外留学担当の教員が海外留学についての相談に応じています。相談の際には、事前に予約を取ってください。

・長山 浩章 国際交流センター教授

相談分野：文系(特に経営・経済)、米国MBA留学、交換留学制度、就職活動、キャリア形成
メールアドレス：h.nagayama@aw8.ecs.kyoto-u.ac.jp

・青谷 正委 国際交流センター准教授

相談分野：理系留学、米国大学院留学、英語学習・教育関連、日米に於ける特に学者としてのキャリア形成
予約方法は電話のみ：電話番号：075-753-2568(青谷准教授室)
メールアドレス：aotani@aotani.net ※Appointmentを取るのには使わないでください。

・河合 淳子 国際交流センター准教授

相談分野：文系(特に米国文系大学院)、KCJS/SCTI 英語講義聴講制度
メールアドレス：kawai@intl.mbox.media.kyoto-u.ac.jp

・渡部 由紀 国際交流センター助教

相談分野：米国留学(米国の大学院・文系)、短期留学
メールアドレス：watabe.yuki.4s@kyoto-u.ac.jp

・西川 美香子 国際交流センター特定助教

相談分野：米国への学部・学士留学、海外での就職活動(Resume, Interview, Cover letters等の書き方)
メールアドレス：nishikawa.mikako.7w@kyoto-u.ac.jp

※派遣留学についてのシステムや学内応募に関する質問は以下の留学生課・派遣留学担当者にお尋ねください。

上村 健 メールアドレス：ryuga561@mail.adm.kyoto-u.ac.jp

また、これまで派遣留学を経験された先輩方で、後輩のお手伝いをしたいという方々が留学生課に登録されています。状況や派遣希望先によってご紹介しますので、留学生課に相談してください。

③教育機関の選択

教育機関を選ぶにあたり、確認すべき情報として以下のことが挙げられます。

項目	要点
◆留学先の国の教育制度について	
1. 入学に必要な学歴は？	日本の高校卒業後すぐには現地の大学への入学資格がない国もある。
2. 修業年限、取得できる単位や資格は？	国・専攻により異なる。
3. 学年度・学期制は？	入学時期が日本と異なる国も多い。
◆教育機関について	
1. 認定を受けているか	非認定校では、ビザが取得できなかつたり、進学・転学・就職の際にデメリットがある国もある。
2. 入学に必要な学力・語学力は？	TOEFLなどの語学試験の受験が必要な場合もある。
3. 学費・生活費はいくらか？	自国の学生と外国人留学生で学費が異なる国もある。
4. 出願・手続方法は？	締切日前でも応募が定員に達すれば募集を打ち切る場合もある。
5. 環境、施設、住居、保険、各種相談先は？	留学先校が紹介してくれる場合もある。
◆入国・滞在に必要な手続	ビザ取得は必要か。保証人・健康診断・予防接種等は必要か？

教育機関の選択は、留学準備において非常に重要なポイントです。以下の項目を総合的に考慮して、出願校の絞り込みに役立ててください。希望の条件がすべてかなうことは非常に難しいので、妥協も必要ですが、自分が留学に求めている条件をよく吟味して、優先順位をつけましょう。

(1) 専攻分野

自分の希望する専攻分野に関するプログラムが充実している学校を調べます。

(2) 学位について

派遣留学の場合は、留学先の大学の学位は取得できません。一般留学で学位等の取得を目的とする場合は、どのような種類の学位や資格を目的とするか決め、それが日本のどの学位に当てはまるのかを確認することが重要です。

また、一般留学で学位等の取得を目的としない場合には、non-degree student、visiting studentといった在籍身分がありますが、その際の入学資格、日本の大学等との単位互換の可能性などを調べる必要があります。

(3) 必要な語学力

留学先の教育機関の種類が決まったら、まずは必要な語学試験を一度受験して、あなたの現在の語学力を見極めましょう。基準点に達していない場合は、希望得点が得られるまで何度でも受験する覚悟が必要です。現地語で授業を受けるには、講義を理解し、授業の討論に参加し、テキストを読み、レポートや論文を作成できるだけの、一定の学力と語学力が必要だからです。京都大学の外国人教員の先生方のご意見によれば、留学に際し、当該外国語の実質学習時間は最低 400～500 時間必要とのこと。

・主な語学・学力テスト情報 www.jasso.go.jp/study_a/oversea_info_03_02.html

(4) 設置基準や認定状況

日本の大学はすべて、文部科学省（国）によって高等教育機関として認定されていますが、認定のシステムは留学先の国によって異なります。留学後の進学や就職、転校、転部等の際に、留学先で取得した単位や学位が十分に評価されるよう、希望校の設定基準や認定状況に注意してください。

(5) 学習環境等

教育機関のタイプ（教育中心か研究中心か）、学生総数、設置区分（公立か私立か）、所在地域の環境・治安、留学生アドバイザー・語学補習プログラムの有無などの条件があります。

(6) 住まい

学校に寮があるのか、宿舎情報の提供があるか、アパートやホームステイが可能かなどを事前に確認する必要があります。

④費用

学費、生活費、その他の必要経費は、留学の種類、留学期間、国や地域、個人の生活レベルによって異なります。大体の条件を決め、経費を計算してみましょう。日本での準備費用には、日本で加入しておく海外旅行保険、渡航費、一時宿泊費、旅券申請費、語学試験費などがあり、渡航先での費用には授業料、教科書・文具費、住居・食費、現地医療保険、雑費等があります。生活費はその国の物価やそのときのレートによって異なります。ウェブサイトで最新情報を検索してください。また、一ヶ月や一学期間の生活費の目安をウェブサイトで示している大学もあります。準備できる留学資金や奨学金の可能性について、慎重に検討してください。アルバイトによる収入は見込まないようにしましょう。

⑤出願

志望校の資料をもとに、さらに学校を絞り込み、出願に必要な手続や書類を確認します。多くが書類提出や事前のテスト結果等による書類審査なので、出願書類は可能な限り自己の能力や資質などをアピールするよう心がけて準備することが必要です。願書の締切日は、事前に必ず確認し、十分余裕を持って出願してください。また、出願書類は、全て控えをとり、送付日を記しておくことをお勧めします。

*特に未成年の学生は、留学をすることに対して、保護者の同意が必要です。また帰国後の進路に関しても、留学前に指導教員と十分な相談をしましょう。

●入学にもとめられる出願書類の一例

（語学留学の場合は*の3点のみが一般的です。）

* 願書 * 財政能力証明書 * 申請料 ・ 卒業（在学）証明書 ・ 成績証明書 ・ テストスコア ・ 健康診断書	（追加書類） ・ エッセイ（小論文） ・ 推薦状（2 - 3 通）
-----------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------

●書類審査での注意点

あなたにとっては些細なことであっても、多数の書類から候補者を選ぶ担当者にとって、見づらい書類は評価がしにくく、結果的にあなたに不利になる場合があります。自分に甘えず、心して書類を準備しましょう。

a. 書類の校正

書類は、コピーをとりそれで下書きを済ませ、原本に清書するのが最善策です。文章は主旨が一番大切ですが、わかりやすさ・見やすさなどの体裁も重要です。乱雑なもの、誤字・訂正の多いものは、いい加減な内容に見えてしまいます。

b. 締切

願書締切は、全ての候補者に公平に課せられた最初の関門です。それに遅れる場合は、不利益を受けても仕方がないと考えてください。関連書類の準備にかかる時間、郵便事情、不慮の出来事など、あなたの計画では予測できない事が、常に存在します。こうした不測の事態に影響を受けぬよう、全ての書類が、十分な余裕を持って締切前に届くように準備することが鉄則です。

c. 小論文（エッセイ）の提出について

願書以外に小論文の提出が求められる場合があります。アルファベットを使用する諸国では特に、手書きではなく適切なフォントのワープロ印刷で提出を求められることがほとんどなので、印刷した紙の末尾に、本人の直筆で署名と日付を入れましょう。署名は日本語でもアルファベット（筆記体）でもかまいません。

⑥合否通知・入学手続き

予定した頃に通知が届かなければ、直接学校に審査状況を問い合わせましょう。志望校から合格通知が届いたら、同封されているものを確認し、入学受諾の返事をしなければなりません。入学する意志のない学校には、速やかに入学辞退を知らせるのが礼儀です。

合格通知の中身は、入学許可書、授業料の請求書、宿泊施設の案内などです。特に入学許可書は学生ビザの申請時に必要となりますので、自分の名前、コース受講期間など、記載事項に誤りがないかを確認してください。そして、各書類に記されている指示に従って、指定期日までに必要な手続を完了させましょう。

⑦日本にいる間にできること

(1) コミュニケーション能力の向上と知識面の準備

海外留学体験者についての調査結果では、語学力が高いほど留学先での異文化適応が早く、その成果も大きいという報告があります。ここからも、事前に語学の勉強をしっかりとしてから留学することの大切さがわかります。

海外留学では特に、自らが人に話しかけ、出会い、知り合う機会を作らないと、ネットワークはいつまでたっても広がりません。対象を留学生に限らず、日頃よく見かけて気が合いそうなのに話をしたことがない人に対しても、この姿勢を今から養ってみましょう。

また、留学生が「民間大使」に例えられるように、留学先の人々はあなたを通して日本を知ることになります。外国語で日本の社会情勢、文化、生活習慣、料理などを紹介している書籍等を活用し、留学先で簡単に説明したり実演したりできるように準備しておく、自己紹介のきっかけにもなります。言葉が少々不自由でも、一緒に物を作ったり、スポーツをしたりすることがきっかけとなって、コミュニケーションがスムーズになることがよくあります。

(2) 京都大学でできる情報収集・語学準備・国際交流

・「留学のススメ」に参加する・・・国際交流センターおよび留学生課では、海外留学や海外インターンシップの説明会、学生交流協定校からの学生、および派遣留学経験者の京大生による協定校紹介などの説明会「留学のススメ」を年間を通じて行っています。日時や場所等の詳細は開催日が近づくと、京大ウェブサイトで紹介されます。
www.kyoto-u.ac.jp/ja/education/international/students3/susume/

・KUINEP 講義を受講する・・・京都大学国際教育プログラム KUINEP を受講してみませんか。KUINEP は、英語講義を受講し、英語でレポート提出や試験を行なうプログラムで、全学共通科目として各科目半期 2 単位が認定されます。母国語以外の言語で授業を円滑にこなすために、どのような準備や対策が考えられるかがわかります。
www.kyoto-u.ac.jp/ja/education/international/program/kuinep/

・KCJS/SCTI 英語講義を聴講する・・・単位にはなりませんが、アメリカの学生の受ける英語講義に聴講生として参加する「KCJS/SCTI 英語講義聴講制度」もあります。以下の URL の「京大生向けの国際交流プログラム」から KUINEP、KCJS/SCTI それぞれの講義についての詳細ページを見ることができます。
www.kyoto-u.ac.jp/ja/education/international

・留学生ラウンジ「きずな」に行く・・・留学生ラウンジ「きずな」では学生交流協定校をはじめとする海外留学関係の資料が閲覧できます。また、毎月、留学生との交流イベントも行なっていますので、ぜひ参加してみてください。毎週木曜日 16:30 からは、学生交流サークル iAT による "International Afternoon Tea" という自由参加の国際交流活動も行われています。
www.kyoto-u.ac.jp/ja/education/international/facilities/kizuna/

・Amitié Franco-Japonaise に参加する（フランス留学予定者向け）・・・フランスへの派遣留学経験者が立ち上げた、フランス留学を目指す人を応援する、京都大学でフランス人と交流するサークルです。週一程度で交流・勉強会を開いています。
<http://amitie2010.blog133.fc2.com/>

・留学生との交流・・・京都大学に留学中の諸外国の学生との語学や文化交流を希望する場合は、自作の掲示物を留学生課にお持ちください。学生証を確認のうえ、留学生がよく目にする、留学生課の掲示板に 1 ヶ月間、掲示します。

⑧渡航手続き

渡航に必要な諸手続は、以下の項目を参考にチェックリストなどを作成して効率よく行ないましょう。所属学部・研究科の窓口へ海外渡航届等を出す必要があります。出発前に所属学部・研究科の規則に従い、届出を出してください。

(1) パスポート（旅券）

パスポートは早めに取得しましょう。残存有効期間が 1 年未満なら、留学出発前に新しいパスポートに切り替えることができるので、留学途中で有効期限が切れたりしないように手続をしてください。

(2) ビザ（査証）

必ず学生ビザを取得してください。国によって、ビザの要・不要、必要書類、発行までに要する時間、申請手数料などが異なります。また、ビザ発行の規定も予告なく変更されることが多いため、必ず直接関連機関に問い合わせ、余裕を持って手続を行ないましょう。

(3) 予防接種

出願時または入学時に、予防接種を要求する国や学校があるので、事前に志望校に確認しましょう。また、自分の身を守るという観点からも、破傷風、肝炎等、地域に応じて必要と思われる予防接種は受けておきましょう。

*（財）日本検疫衛生協会 <http://www.kenekiisei.or.jp/>

*海外渡航者のための感染症情報（厚生労働省検疫所サイト） <http://www.forth.go.jp/>

(4) 海外旅行保険

保険制度は国により様々で、留学生に対する扱いも異なっています。不慮の事故や病気に備えて、各自で留学前に海外旅行保険に必ず加入してから出発してください。その際には、保険の適応範囲、限度額、留学先近辺の支店などを、十分比較検討してください。また、国によっては指定された保険への加入が義務付けられていますので、保険適応範囲を確認し、不足の部分を日本で加入してから渡航してください。クレジットカードについている保険では、補償が不十分なことが多いので、別途、海外旅行保険に加入することを強く勧めます。

(5) 航空券

1 年間帰国する予定のない人は、帰国日の変更が可能なオープンチケットを利用できます。学校開始日より少し早めに渡航し、滞在先や学校周辺の様子を把握するなど、現地の生活に慣れることも重要です。

(6) 荷 物

出発当日の荷物は必要最小限にし、動きやすい服装で出発しましょう。日本語と現地語の辞書類、旅行書などを持って行くと便利です。当座必要な身の回り品は携行し、それ以外は別送や現地調達が賢明でしょう。荷物は、郵便局や運送会社から船便や航空便等で送ることができます。

(7) 外貨・クレジットカード・送金

当座の生活に必要な金額を、現地通貨の現金とトラベラーズチェックで携行するとよいでしょう。クレジットカードが利用できる国であっても、日本から携行したカードがうまく機能しない場合に備えることが大切です。留学が数ヶ月以上にわたる場合は、現地で銀行口座を開設し、日本から送金してもらうのも安全な方法のひとつです。

(8) 健康面の準備

持病のある人や健康上心配のある人は、出発前にかかりつけの医師に相談しましょう。アレルギーや常備薬等について、事前にアドバイスを受けておく必要があります。医師の処方箋がないと薬を買えない国もあります。自分がこれまで受けた予防接種等についても把握しておき、関連の英単語・現地語をあらかじめ調べておきましょう。

歯の治療は、原則として海外旅行保険の対象外であることが多く、国による治療技術にもばらつきがありますので、出発前に治療をすませておきましょう。

(9) 国別安全情報・防犯対策の確認

外務省海外安全ホームページ（www.anzen.mofa.go.jp）で、渡航先の安全情報や防犯対策を確認しましょう。この情報は、あなたの身の安全を守るために重要な情報であり、随時更新されるものですので、必ず出発直前にも行なってください。

⑨留学生生活

(1) 家族への連絡

渡航して数ヶ月の間は、家族への連絡をこまめに行なってください。特に、留学先の大学に到着する前に、旅行や知人を訪ねる予定のある人は、定期的に日本の家族に連絡してください。

災害や大事故のあった場所から遠く離れていても、同じ国を旅行中であるというだけで、家族は心配をするものです。ちょっとした心がけで、日本にいる家族や日本国大使館・領事館（在外公館）に迷惑をかけずにすむので、こまめな連絡を実践してください。

(2) 生活環境を整える

まず、留学先の機関にある国際交流・留学生担当の事務室を訪ねましょう。機関によっては、留学生に特に役立つサービスや、地域情報、他の留学生との情報交換のための掲示板、カウンセリングなどを提供している場合があります。

はじめは、寝具・勉強机・食器・文具など、当座の生活に必要な基本的生活用品を整えましょう。帰国前に転売できるものや中古品を上手に利用するとよいでしょう。また、自分の所属事務室、警察の電話番号、住居付近の環境を調べておきましょう。

(3) 京都大学への連絡と在留届提出

派遣留学の場合は、大学に到着して連絡先（住所・電話番号・メールアドレス等）が決まったら、京都大学に簡単な連絡を入れてください。連絡先は、部局間交流協定に基づく派遣生はあなたの学部・大学院事務室、それに加えて、大学間学生交流協定に基づく派遣生は京都大学留学生課です。

現地に3ヶ月以上滞在する場合、在留届を日本国大使館・領事館（在外公館）に提出してください。海外在留邦人の事件、事故、被災などの際に、「在留届」があれば安否の確認、緊急連絡、救援活動、留守宅への連絡等がより迅速になります。郵送、ファックスのほか、インターネットによる電子届出も可能な場合があります。（www.ezairyu.mofa.go.jp）

(4) 安全の確保と危機管理

長年の習慣から留学先でも、つい日本と同じ感覚で行動してしまったり、逆に、留学先での解放感のために日本ではやらないようなことまでしてしまう人がいます。しかし、京都大学で学ぶ留学生に気づくのがそれほど難しくないように、あなたが留学生だということは渡航先の国の人には恐らくわかります。そういう意味では、あなたは常に、旅行者と同様に犯罪の標的にされやすいのです。現地の人なら多分大丈夫、ということでも、経験のないあなたには危険という場合もあります。安全を確保するための要点を以下に示しますので、ぜひ心がけてください。

- ①他人を当てにせず、自分の身は自分で守る。
- ②外出時だけでなく、学校内、自宅でも警戒を怠らない。
- ③現地の習慣・風俗を尊重し、現地の人以上に安全に気を使う。
- ④狙われやすい格好や隙のある行動をしない。
- ⑤よく知らない人を安易に信用しない。
- ⑥自分の名前、住所、電話番号、所持金などについて話さない。
- ⑦絶えず情報収集に努め、迷ったときには、より安全な選択肢を選ぶ。

(5) カルチャーショックへの予備知識

カルチャーショックとは、異文化環境で生活するときに、今まで自分の国や文化で培ってきた言葉や習慣や行動様式などが通用しないことに対して起こるショック状態のことで、異文化適応のための自然な過程です。カルチャーショックは、単なる表面的なものにとどまらず、自分自身の根幹である考え方、生き方、存在そのものを揺るがす場合もあり、その影響が疲労感、あせり、不安、神経質、憂鬱、睡眠不足、摂食障害、対人恐怖症などとなって現れることもあります。

大切なのは、カルチャーショックについてあらかじめ知っておき、実際にカルチャーショックを感じたときに、身近なアドバイザーやカウンセラー、友人に気軽に相談することです。

カルチャーショックを肯定的に受け止め、「ここではそうなんだ」という風に違いを違いとして認め、自分なりにその困難を乗り越えられれば、自国と他国の長所と短所を冷静に比較できる目を持つことができるようになります。さらに、どちらの文化でも状況に応じて臨機応変に行動を使い分ける能力が培われることでしょう。

(6) 健康管理

日本での生活とは異なり、食事や生活のリズム、環境の変化から体調をくずすことがありますから、健康管理には十分注意しましょう。留學生活と日本での生活での大きな違いは、親・親戚・友人などのネットワークが留学当初にはないことです。そのため、もしもの時に頼れる人が多くありません。体調がすぐれないときは、早めに対処して、大事に至らないようにしましょう。

(7) 悩みごとがあるとき

留學中に、当初予想もしなかった深刻な状況に陥ったり、深く悩むことがあったら、一人で悩まずに、必ず誰かに相談して助けを求めてください。あなたの状況がよくわかる留学先のカウンセラー・友人、日本の家族などが最適と思われませんが、それでも困ったときには一人で悩まずに留学生課（ryuga561@mail.adm.kyoto-u.ac.jp）に連絡してください。

⑩ 帰国

(1) 帰国の準備

慌しい準備に追われて大変な時期ですが、「立つ鳥跡を濁さず」ということわざにもあるとおり、きちんと後始末をして、気持ちよく日本へ帰りましょう。購入した書籍を日本に輸送したり、家具を処分したり、電気、ガス、水道、電話、郵便物、銀行などの契約停止、航空券手配などを行なう必要があります。また、お世話になった方々へ簡単な挨拶をし、日本国大使館・領事館（在外公館）へ帰国届を提出することを忘れないでください。

(2) 帰国後の手続

大学間学生交流協定による派遣学生は、帰国後派遣先大学より成績証明書を受け取ったら、留学生課へ報告書を提出してください。部局間学生交流協定による派遣学生は、所属の学部・大学院事務室に出向いて、必要な手続を早めにすませてください。

所属学部・研究科の規則に従い、帰国届等を出す必要がありますので、速やかに所属の学部・大学院事務室に確認してください。

(3) 逆カルチャーショックへの予備知識

海外留学後に日本の社会に復帰するにあたって直面する適応上の問題や心理的葛藤を、「逆カルチャーショック」といいます。逆カルチャーショックを体験し、再適応が必要になったのは、ひとえに、あなたが留学先の文化にうまく適応できたからです。留學生活当初の葛藤を乗り越えてきたことを思い出し、逆カルチャーショックも肯定的に受け止めて、月日が解決してくれると考えて、あまり焦らないようにしましょう。

自分の置かれた環境をよく観察し、そのなかで自分が何を期待し、何をしたいのかを考え、どのようにしたら「留学体験」をこれからの進路に生かせるかを考えましょう。

(4) あなたの経験を後輩に伝えよう！

留學で考え方が変わった、自分でやることの大切さがわかった、留学生の苦労が分かった、行く前にやっておけばよかったと思うこと、帰国した今からしてみたいこと、そんなあなたの気持ちを他の学生に伝えてください。

大学間学生交流協定による派遣留学以外の留学をした人も、体験談を書く前に、是非留学生課に来てください。あなたに続く学生たちにわかりやすい資料にするために、所定の書式で書いていただいています。

先輩たちの体験談の一部が、京大ウェブサイト「留学の体験談」に掲載されています。

www.kyoto-u.ac.jp/ja/education/international/students3/guide/taiken/



派遣留学とは

派遣留学とは、京都大学が海外の大学と締結している大学間・部局間の学生交流協定に基づく、一学期以上、一年以内の留学です。応募資格者は、京都大学全学部・研究科に所属する学部生・院生です。留学中の授業料は京都大学に納め、派遣先での授業料は免除されます。留学先での在学期間も、京都大学における修業年限に通算されるので、必要単位さえ取得すれば、留年せずに所定修業年限内で卒業することも可能です。また、留学前に所属学部・大学院の教務担当掛や指導教員に十分に相談した上で、協定校で修得した単位が京都大学での修得単位と認められる単位認定制度もあります。出願は、学内選考の後に、京都大学を通じて行われます。

この派遣留学は、本学と交流協定校との契約に基づいて、過去の学生たちが築き上げてきた信頼関係の上に成り立っています。それを後輩たちに伝えていくためにも、派遣学生は京都大学の代表であるという自覚を持って留学期間を過ごしてください。

派遣留学の流れ

派遣留学の流れは以下のようになります。

- ①学内選考への応募
- ②派遣先大学への出願
- ③入学許可、渡航準備
- ④留学生活
- ⑤帰国

①学内選考への応募—応募は実際の渡航の一年以上前！

派遣学生として協定校に出願するためには、まず学内選考に応募する必要があります。概要は以下の通りですが、毎年、募集時期や、それぞれの大学への派遣可能人数が若干異なりますので、必ず確認してください。募集要項・応募用紙の受け取り、応募書類の提出は所属学部・研究科において、その通知・指示に従ってください。

◇学内選考募集概要◇

- ・募集時期（実際の募集時期は所属学部・研究科窓口を確認すること）
 - 1月～3月出発者・・・前年の2月～4月頃
 - 4月～12月出発者・・・前年の7月～9月頃
 - *前回までの募集による学内選考で選に漏れても次回の募集に応募できます。

・応募資格

- ①本学の学部又は大学院の正規課程に在籍する者
 - ②留学期間が1学期以上1年以内の者
 - ③休学することなく留学する者で、部局長の推薦を受けた者
 - ④派遣先大学の応募資格を有する者
- （注）本学の授業料は納め、留学先での授業料等は徴収されません。

・派遣先大学及び人数枠

- pp.23-26「4. 大学間学生交流協定一覧」のとおり
*実際の募集時期によって各大学への派遣人数が変わるので、募集時期ごとの資料を確認すること

・応募書類等

- ①申請書
- ②成績証明書・学部1年次以降のもの（和文・原本）
- ③語学力の証明（留学先での応募条件である語学）

英語圏への留学希望者は、希望先大学の設定する必要語学力の85%（豪州・NZの大学は100%）以上の得点で、かつ最低iBT68点以上を取得していることが学内応募の条件です。IELTSを基準とする大学への出願についてもこれに準じます。TOEFLスコアの提出の必要がない大学へ出願する場合も、学内選考用に応募の際提出すること。

- ④学科・専攻等の長又は指導教員の推薦書（日本語）

指導教員が決定していない者は、各所属部局の教務担当掛で相談すること。
*本学内での選考により出願が許可された者は、改めて留学先への出願書類を作成することとなります。その際、英文での成績証明書や留学先の言語で書かれた推薦状が必要な場合もあります。

・協定校への出願可否の決定

応募書類により学内で選考（必要に応じ面接）を行い、各応募者の出願の可否を決定して、所属部局長に通知します。
出願を許可された者には、相手校から要項等が届き次第、留学生課から出願書類作成の指示を行い、留学生課を通じて出願することとなります。最終的な留学の可否は相手校が決定するので学内選考に通れば必ず留学できるとは限りません（特にカナダのケベック州大学学長校長協議会内の大学を希望した場合、各加盟校の事情により、同会の他大学や同会以外の協定校へ行先を変更せざるを得ない場合があります）。

・留学後の報告

派遣学生は帰国後、所属部局を通じて所定の「報告書」を速やかに提出すること。

②派遣先大学への出願

学内選考により推薦が決定した学生には、留学生課の派遣留学担当者からメールで出願案内が届きます。大学によって、出願のために必要な書類や提出期限が異なりますので、指示に従って必要書類を用意して下さい。住まいは、交換留学生用に寮を確保してくれており、出願時に申し込むところ、入学許可がおりてから申し込むところ、自力で探さなければならないところなど、さまざまです。

③入学許可、渡航準備

出願書類は留学生課へ提出後、正式な推薦状とともに派遣先大学へ送られます。結果通知は派遣先大学によって違いますが、申請から大体一ヶ月～一カ月半後になります。その間にすべきことは、できるだけ渡航先の国の情報を集めておくことと、ビザ取得の準備です。ビザは渡航前には必要なく、渡航後に在留許可を申請するところ（オランダ、ドイツ）、渡航前の申請しか受け付けず現地でビザの変更は不可能なところ（フランス）、申請から発給まで非常に時間がかかるところ（連合王国）など、国によって事情が異なりますので早めに情報を収集して動きましょう。入学許可が届いたら、航空券の手配もすぐに行いましょう。保険は国が義務付けているところ、大学が指定するところ、個人で加入するところとさまざまですが、自分が加害者になってしまった場合のものも含めた事故、病気、急に帰国しなければならない事由が発生した場合などを想定して必ず加入しておきましょう。

④留学生活 pp.10-11 参照**⑤帰国 p.12 参照****⑥帰国後の手続き**

帰国後、復学への手続きは各部局によって異なります。所属学部・研究科に問い合わせて必要な手続きを済ませてください。留学生課への手続きはとくに必要ありませんが、派遣先での成績証明書が出ましたら、報告書用紙を使用して報告書を提出して下さい。用紙は留学生課に申し出て受け取ってください。

派遣留学に関する Q&A

留学に興味を持った時点で、留学生課を訪れるなり、メール (ryuga561@mail.adm.kyoto-u.ac.jp) なりで相談してください! 友達同士の不確かな話やうわさなどの誤った情報で、学内応募の時期を逃している方が毎年おられます。まずは留学生課で正しい情報を確認してください。具体的な派遣先や、応募の時期は個人の事情によって異なります。また、冊子には載せられない時々刻々変化する情報もありますのでぜひ留学生課に質問・相談に来てください。

派遣留学（交換留学）とは何ですか？

国際交流を促進するために、学生交流協定に基づいて、互いに学生を留学させあうシステムのことです。京都大学に在籍しつつ、1年以内の1学期又は複数学期のあいだ、京都大学が協定を結んでいる海外の大学に学位取得を目的としない留学をし、教育を受けて単位修得し、又は研究指導を受けるものです。

この派遣留学（交換留学）は、本学と協定校間との契約に基づいて過去の学生たちが築き上げてきた信頼関係の上に成り立つものですから、留学が決まった学生は、京都大学の代表として派遣留学生に選ばれたという自覚を持って留学期間を過ごしてください。

交流協定とは何ですか？

交流協定とは、協定校間の研究者・学生・学術資料などの交流・交換を奨励しようという約束です。この交流協定には、一般的に学術交流協定と学生交流協定の2種類があります。学術交流協定は、①学術資料、刊行物及び情報の交換 ②教員・研究者の交流 ③学生の交流 ④共同研究や研究集会の実施などを推進するために締結するものです。学生交流協定は、学生の交流（交換留学）についてのみの取り決めです。この学生交流協定を「授業料等を不徴収とする大学間学生交流協定」と呼び、①在籍する大学に授業料を納めることにより派遣先大学での授業料等が免除されること ②協定校で修得した単位の一部を在籍する大学で修得したものとして認める単位互換などについての取り決めをしています。また、大学同士で締結される大学間交流協定の他に、部局同士で締結される部局間交流協定があります。部局間交流協定による留学に関しては、所属の学部・研究科事務室に問い合わせてください。

派遣留学（交換留学）の準備にはどのくらいの期間がかかりますか？

派遣留学（交換留学）を希望する学生は、留学を希望する一年ほど前に行われる学内選考に、所属の学部・研究科を通じて申請書（日本語）を提出することが必要です。語学力を身につけるための語学留学とは異なり、派遣留学（交換留学）では、基本的に本学での専攻に関連した科目を履修し、又は研究指導を受けます。そのため応募者は、協定校が提供する資料の中から、自分の専攻領域に合ったプログラムや履修したい講義を持つ大学を事前に調べてから、学内選考用の書類を提出する必要があります。

派遣留学（交換留学）は、年度により募集日程及び協定校に多少変更がありますが、毎年、2月頃に翌年1月～3月出発者、7月頃に翌年4月～12月出発者の募集を行ないます。応募書類、募集締切等の詳細は、所属の学部・大学院事務室（教務担当掛等）に必ず問い合わせてください。

学内選考を通過した学生は、その後、留学希望先の大学の願書に加えて、推薦状、留学目的、研究予定等を記した書類を提出することになります。必要書類、願書締切時期、結果発表の時期等は、派遣先大学により異なります。それぞれの大学への出願書類、提出期限等の詳細は、学内選考通過後、留学生課の派遣留学担当者からメールで案内があります。

語学力・学力はどのくらい必要ですか？

留学生生活を円滑に過ごすための必要最低限の語学力は、渡航前から必要ですし、また留学すれば自然と語学力が高まるというものでは決してありません。日本の学校へ進学する場合と同様、留学にも一定以上の学力が必要です。1回生の時から十分な準備をし、派遣留学の応募書類提出時には、基準を満たしているようにしてください。

英語圏への留学のための語学力証明書には TOEFL が使われることが一般的です。協定校により必要語学の基準点が異なりますので、大学間交流協定一覧 (pp.23～26) で確認してください。

非英語圏への留学についても、派遣先の大学における専攻内容によって多少の差はありますが、日常生活で、読む・聞く・話す・書くことができ、教育のため授業の聴講及び研究指導を受けることのできる程度の力は最低限必要です。

現在持っている英語のスコアが、派遣希望大学の要求点数に足りていないのですが？

学内選考で推薦決定後、実際の出願までに再受験し、要求点数を満たすことを想定して、学内選考では希望先大学の設定する必要語学力の85%（豪州・NZの大学は100%）以上の得点で、かつ最低 iBT68 点以上を取得していることを学内応募の条件としています。また、同じ大学でも学部によって要求点数が異なることもありますので、留学生課に相談してください。

複数の大学に応募できますか？

一募集期に第二希望まで挙げることができ、過去の募集において学内選考で選外となった学生も応募することができます。また、一度派遣留学を経験した人が再度派遣留学に応募することも可能です。

大学の情報・資料はどこで入手できますか？

協定校から定期的に送られてくる資料は、留学生ラウンジ「きずな」に保存してありますので、自由に閲覧できます。そこにはないものは、各校のウェブサイトで見てください。ウェブサイトでは、最新の情報を閲覧することができます。

派遣留学先で取得した単位は、京都大学で認定されますか？

協定校で修得した単位を本学で修得した単位として認める単位認定制度があります。これは、学部・研究科によって「単位認定の手続き」及び「単位認定可能な科目」などが異なりますので、必ず、留学前から、所属学部の教務担当掛に尋ね、相談してください。また、留学先大学で履修する科目等については、指導教員と相談することが大切です。

派遣留学（交換留学）するための奨学金はありますか？

協定校への派遣留学生を対象とした奨学金として、次の奨学金・助成金制度があります。

- ①独立行政法人 日本学生支援機構 (JASSO) の留学生交流支援制度 (短期派遣)
 - 奨学金 月額 80,000 円
 - ②京都大学教育研究振興財団からの助成を受けて、京都大学が実施する京都大学「留学派遣」
 - 渡航費の一部助成
- ①・②とも派遣留学が決定した学生のなかから選考されるので、特に応募の必要はありません。

上記以外にも JASSO の HP に様々な奨学金が紹介されていますので、www.jasso.go.jp/study_a/scholarships.html を参照してください。



吉川 真由さん 生命科学研究所 M2

2008.3~2008.12 シドニー大学へ農2回生時派遣留学
2009.12/4~12/12 SIYSS*へ生命科学研究所 M1 時派遣

*SIYSS・・・ストックホルム国際青年科学セミナー。ノーベル財団の協力でスウェーデン青年科学者連盟が毎年ノーベル賞週間行事にあわせて開催され、世界約19カ国から若手科学者約25名が集まり、交流を通じて相互啓発を図るプログラム

私がシドニー大学への派遣留学を経て得たものは、自信、人脈、新しい価値観でした。私の体験談が少しでも皆様のお役に立つことを願って書かせて頂きます。

<留学への動機>

留学に漠然と憧れを抱き出したのは中学生の頃でした。受験勉強の中でもその思いは埋もれることなく、大学に入学すればきっと、と思いを温めていました。大学入学後、「海外留学の手引き」を参考に時期を考え、英語の勉強を始めました。

<準備で気をつけること>

- ・最も苦労したのは英語でした。4度目の TOEFL 試験で応募条件にやっと達したのですが、その程度の英語力では留学先での授業に十分ではありませんでした。英語力は高いに越したことはありませんので、早めの学習（特にリスニング、スピーキング）をお勧めします。
- ・大学の寮の予約も試みましたが、週400ドルと高額な上、大学側のメール対応が悪く、先輩の勧めもあり、自分で住む場所を探すことにしました。（米国やその他の国では事情が異なると思います）過去に留学された先輩方への個別相談はとても有効でした。
- ・成績、単位の互換性は事前に学科長などと十分に話し合っておく必要があります。
- ・私は学部4回生の留学中に一時帰国し、京都大学の大学院試験を受け、留年せずに大学院に進学する方法を取りました。学部により卒業論文の取り扱いも異なるため、留学時期や期間、その後の進路を十分に計画することをお勧めします。

<留学開始>

夢ではち切れんばかりのトランク一つで浪漫飛行、いや浪漫留学へ飛び出しました。出発前にユースホステルを3日間予約し、その間に住む家を見つけるという無謀な計画を立てて。シドニーへ向う飛行機の隣に座った人がたまたまシドニー大学の院生で、彼の友人が大学近郊で大家をしていて、さらにその大家の彼女が日本人だという奇跡に恵まれ、私は無事に家を見つけ、銀行口座を開設し、携帯電話も契約出来ました。

期待で胸を膨らませながらオリエンテーションが始まったのですが、その後私は自信を失うことになりました。前期は下級生向けの授業を履修したのにも関わらず、自分の英語力不足により講義も十分に聞き取れず、成績評価や課題の提出に右往左往。慣れない環境に体調を崩し、大学を休むこともありました。今まで経験したことのない劣等感を感じていたように思います。留学前は英語が完璧になって帰国することを想像していただけに、とてもショックでした。

そんな私を支えてくれたのは現地で出会った日本人留学生や、現地で出来た友人でした。留学の苦労や夢を分かち合いながら、留学に駆け出した頃の自分を思い出し、Bible study やキャンプに申し込み、少しでも英語環境に居られる機会を作っていました。試験前にはオーストラリア人の友人を捕まえて一緒に勉強したり、馴染みの無い文系の講義にも顔を出したりと、無我夢中で学んでいました。異国に住み、学ぶということは想像を遥かに越えて精神力・体力・能力のいることだと気づきました。そして、友人の大切さや、遠くから私を支えてくれている家族の温かさを本当の意味で理解し始めました。

何とか前期試験を終え、本来なら冬期休暇だったのですが（シドニーでは八月が最寒月です）、私は勉強を続けなければならぬままでした。というのも、留年をせずに一時帰国して京都大学の大学院入試を受け、留学終了後に大学院に進学すると決めていたからです。一人異国で院試勉強を続けたこの時期が最もつらかったように思います。

大学院試験を終え、合格の知らせを聞き、後期が始まり、ふと自分の変化に気づきました。以前全く分からなかった授業が少し聞き取れ、友達との会話にもついていけるようになりました。その小さな変化が、私にも勇気や自信を与えてくれました。留学当初一度は完全に打ち砕かれていた私に与えられたこの自信は留学に限定されたものではなく、「信じて努力すれば道が開ける」という大きな意味を持つものでした。

それ以外に得たものとして、人脈や新しい価値観があります。シドニー大学には世界中から多くの留学生が学んでいたため、彼らと交流することで世界中にネットワークが出来ました。彼らと議論を交わすことで得られた知見は数知れません。また、オーストラリアに来て学んだ自然の楽しみ方、ライフスタイル、食事、アボリジニー文化・・・など、どれも私の世界を広げてくれました。今一番私の心に残っているのは、帰国前に見たオーストラリアの大自然です。友人6人と車を借りて3週間かけてオーストラリアを周遊しました。シドニー、キャンベラ、メルボルン、アデレード、ウルル、ダーウィン・・・長いようであつという間だった留学生活を振り返りながら旅をし、美しい国オーストラリアに留学できた幸せを噛み締めていました。そして、一年間乗り越えたという自信と、素晴らしい出会いと、留学を通して得られた新しい価値観への感謝で満たされていました。

<帰国後>

留学を行ったことはとても自信に繋がりました。帰国後に広がった世界は、留学前と比べ物になりません。帰国して半年後、私はSIYSS (Stockholm International Youth Science Seminar) と呼ばれるプログラムに応募しました。これは世界中の学生約25名をノーベル賞の授賞式および一連行事に参加させてくれるプログラムです。日本からたった二人しか参加できないSIYSSに果敢に申し込み、無事に合格できたのは、あの留学を経験したという自信が後押ししてくれたからだと思います。



また、現在はSTeLA (Science and Technology Leadership Association) と呼ばれる国際団体のスタッフをしています。これは科学技術系の学生が国際問題の解決へのリーダーシップを身に付けることを目的とした団体で、日本、アメリカ、中国、フランスより成ります。現在は自分の研究の専門性を追求するだけにとどまらず、STeLAを通して広く国際的な視野及びリーダーシップを身に付けようとしています。これらのイベント・国際活動なども、留学時に知り合った仲間を通して知りました。

<後輩へのメッセージ>

留学先には日本ではとても経験できない苦労があり、挫折があります。そして素晴らしい出会いがあり、素晴らしい世界があります。それらの全ての経験は今後の人生を強く支えてくれることになると思います。案ずるより産むが易し。情熱を信じ、トランクに夢詰めて飛び出して下さい。



南 和志さん 経済学部 B4

2010年4月～6月 SCTI 英語講義聴講
 2010年7月 ロシア国際青年フォーラム セリゲル2010
 2010年8/3～8/24 香港中文大学インターナショナルサマースクール中国語コースに参加
 2011年1月～5月 米国ジョージワシントン大学へ派遣留学

SCTI 英語講義聴講

受講した Political Economy of Japan は、先生が Stanford で PhD を取得された日本人の方で、英語は非常に聞き取りやすかったほか、内容も日本の政治・経済・社会などの親しみの深いものだったので、授業についていく上で問題はなかった。また、宿題は1回も出されず、テストも問題が事前に公開されるなど、全体的に負担は軽かったと言える。最後に10枚のレポートの提出があったが、テーマは自分の興味があるものなら何でもよかったので、それほど苦労しなかった。授業の内容は非常に興味深く、日本を考え直す機会になったほか、授業の後半には毎回ゲスト・スピーカーの講演があり、様々な質問をすることができた。Stanford の学生はいろいろな意味で頭がいいと感じた。一部の学生とは一緒に野球観戦に行ったりしたが、やはり日常会話にはなかなか完全についていくことはできず（これは英語力の問題で如何ともしがたかったのだが）、交流という意味では少し不完全燃焼という感じがしている。向こうの学生は日本人に興味津々という感じでもなかった。自分から積極的に話しかけていかないと、ただ授業に参加して証明書をもらうだけになってしまうだろう。私が SCTI を知ったのは2回生の頃だったと記憶しているが、時間割が合わない、学期が合わない、単位にならないなどの理由から、なかなか参加できなかった。しかし、やはり参加をためらう最も根本的な原因は、これは私に限った話ではないだろうが、英語力に対する不安だと思う。他のアジア諸国の大学が英語教育に力を注いでいるのを見習って、京都大学全体が部署を超えてクロス・ファンクショナルな工夫を凝らせば、SCTI の参加希望者も増えるだろうし、京都大学の世界における地位も向上するのではないだろうか。

*英語講義で課せられるリーディングや課題の負担度合いは、講義によって異なります。

日露青年交流センターを通じて参加した「セリゲル2010」

モスクワからバスで5～6時間のところにあるセリゲル湖において、世界各国からの参加者2000人とともに1週間のキャンプ生活を送った。テントや食料は支給されるものの、シャワーなどはないに等しく、環境としてはなかなか厳しい。参加者は5つの分科会（Global Politics, Business and Innovation, Environment, Mass Media, Art）に分かれ、午前中は所属分科会で大学・企業・NPOから招かれた講師の講義を受け、午後は各自の専攻に基づいて多種多様なプログラムに参加する。このほか、日本人参加者25人は独自にトピックを選定してロシアの参加者と討論を行った（私は基調報告の1部を担当した）ほか、「ジャパン・パピリオン」を開催して日本文化を紹介し、好評を博した。

世界各国からの参加者と共同生活を送るという経験はなかなか貴重であり、費用がほとんどかからなかったという点と合わせ、このプログラムの魅力的な部分である。また、セリゲル湖畔の雄大な自然は素晴らしく、そこに滞在できるというだけで価値があると思う。しかし、やはりロシアという国の特徴も反映されており、さまざまな問題が見て取れた。たとえば、プログラムの公式言語は英語であるにもかかわらず、多くの講義がロシア語で行われていたほか、全体ミーティングの言語も時としてロシア語であった。また、講義の質はお世辞にも高かったとはいえず、アカデミックな観点からの評価は非常に低いと言わざるを得ない。また、起床時刻にロシア国歌が大音量で流れたり、メインステージの脇にプーチン首相とメドベージェフ大統領の肖像が描かれていたり、明らかに政治色が強いプログラムであった。

香港中文大学の中国語サマープログラム

私が所属したレベル3（1～4まであった）では、香港中文大学において約2週間の講義を受けた後、中国本土の広州で1週間の実践練習を行った。前者は大学の教室でテキストを用いて授業を行うという一般的な形式で、後者は広州の文化・伝統・歴史などに縁がある場所を訪れ、そのあと担当教員に口頭報告をするという内容であった。後者においては、参加者は小さなグループに分かれ、それぞれにアシスタント教員がついて指導に当たっていた。前者は午前9:30～12:50、午後14:30～16:20というスケジュールであり、後者は終日プログラム関連のスケジュールが課されていた。運営は香港中文大学の中国語学習センターによってなされ、各種情報提供、宿舎、ピザ、学習相談など、サービスは充実していたと思う。参加者が独自にしなければいけないことは、航空券の手配くらいだったのではないだろうか。私のクラスは5人という少人数制であり、非常に学習効率がよかった。しかし、北京留学経験がある学生などがほとんどで、私のレベルは明らかに最低だったため、大変な努力を強いられることになった（途中で不安になって担当者に相談を持ちかけた）。しかし、結果的にはよいモチベーションになったと思う。もちろん語学を1ヶ月で伸ばすことはほぼ不可能だが、今後の学習のめどが立ったという点では実りの多い1ヶ月であった。また、世界各国からの参加者（レベル3と4にはほぼアジア人しかいなかったが）と親睦を深められたことも、留学の醍醐味として意義があったと思う。

*海外でのプログラム情報は京大ウェブサイト「その他海外で学習・経験するプログラムの情報 <http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education/international/students3/guide/scholarship/other.htm> に随時アップします。また、「京大生向け海外留学最新情報」<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education/international/news/domestic.htm/> には派遣留学関連、留学関係説明会、KCJS/SCTI 英語講義聴講生募集案内などが随時アップされます。こちらもチェックしてください。

西川 光さん 教育学部 B4

2009年8月～2010年5月 ハワイ大学マノアキャンパスへ教育学部4回生時派遣留学

<準備段階で大変だったこと、注意すべきこと>

留学を決意したのが学内応募締切の直前だったので、それから応募先の大学を調べたり TOEFL を申し込んだりとバタバタしてしまったのが大変でした。出願やその後の手続き全てに関して言えるのですが、何事も余裕をもって、早め早めに準備することが大切だと思います。読まなければならない書類が大量かつ全て英語なので、準備すべきことをしっかり把握するだけでも大変です。予防接種など、期間をあげなければならないものもあります。基本的に海外の人は連絡をのんびりする傾向があるように思うので、早めに行動を起こしてあとは気長に待つというのが最善策だと思います。

日本での準備もバタバタしましたが、それよりも現地について最初の数日が大変だったように思います。私は、保険に加入していることを証明する書類が足りず、現地に着いてから保険会社の人に連絡してFAXで送ってもらいました。また、ツベルクリンを受けたり肺のX線写真を撮ったりもしました。それらのことが済まなければ授業の登録ができなかったので、授業の予定がなかなか立てられずに困りました。また、授業の登録方法はとてもややこしく、日本と違い定員がきっちり決まっていた登録も早い者勝ちなので、現地に着いたらまずアドバイザーの所へ行って相談することが大事だと思います。アドバイザーは留学生の強い味方です。何に関しても、わからないことがあればまず自分で調べてみて、それでも分からなければ早めに周りの人に頼ることが大切です。

<保険、生活費等の送金方法、住まいについて>

ハワイ大学は保険に入ることが留学の条件でした。私は AIU の留学生用のものに入りました。種類がたくさんある中で、私の入ったタイプは医療代が全てカバーされるタイプだったのですが、1年間で3～4回体調を崩して病院へ行ったのでとても助かりました。大学でも保険を提供しているのですが、友達の話によると3割ほど自費負担になったようです。

送金は一度もしてもらいませんでした。生活費は、前期分をトラベラーズチェックにして持っていきました。現地の銀行で口座を開いたので、そこに全て入れました。後期分に関しては、年末年始に帰国した際に同じくトラベラーズチェックに両替しました。ただ、今はトラベラーズチェックの両替の手数料が上がってしまったので、この方法が一番いいかは分かりません。国際キャッシュカードだと、一度におろせるお金の上限はありますが、送金より手数料が安くて便利だと思います。私も緊急用として国際キャッシュカードを作って持っていきました。アメリカに1万ドル以上のお金を持ち込む際には入国カードに記入が必要なので、注意が必要です。



住まいに関しては、大学のすぐそばにある YMCA の寮に入りました。大学の寮は抽選に外れてしまい入ることが出来なかったのですが、大学の寮より YMCA の寮の方が教室に近かったため、結果的にそちらに住むてよかったです。アパートなどをルームシェアするより割高でしたが、セキュリティがしっかりしていること、困ったことがあればスタッフに相談できること、イベントが多く留学生以外の友達を作る機会が多いことなど、寮に住むメリットはたくさんあると思います。

<留学中のこと、その経験で得たもの>

私は将来英語の教師になろうと思っていたため、この留学では第二言語教育（平たく言うと英語教育）に関する授業を中心に受講しました。留学するまでは、自分は英語のネイティブスピーカーではないので、英語教師としていくら頑張っても届かない部分があるのではないかと考えていたのですが、ある授業で「母国語が英語ではない英語教師は、学習者がどこでつまずくのか予測しやすく、彼らの気持ちに共感しやすいうえに、自らを英語学習者のモデルとして示すことで、生徒にやる気を出させることができる」ということを学び、英語教師としての自分に少し自信を持つことができました。また、英語の教え方を英語で学ぶという、日本ではなかなかできない学習ができたこともよかったです。

スピーチ学部の「文化とコミュニケーション」という授業の中では、文化の違いがコミュニケーションに及ぼす影響について学んだのですが、多文化が混在するハワイという場所において、日々の生活の中で文化の違いを実際に体験することが多々あり、自分自身の文化的な視野の狭さを見直すきっかけにもなりました。また、現地での生活や授業でのディスカッションやプレゼンテーションなどを通して、自らの英語力も鍛えられました。

この留学を通して、日本とは異なる文化に触れ、学業だけでなく人間として一回り成長することができたような気がしています。卒業は1年遅れましたが、その価値はある経験ができたと感じています。

<就職活動について>

私は教職志望だったので、一般の就職活動は行いませんでした。以下は教職志望の方の参考になればと思います。

公立の採用試験は7月から、私立は大体6月からだったので、その年の頭から（留学の後期から）大学の勉強と並行して採用試験対策の勉強を始めました。とはいっても、そのための時間を作るのは本当に大変で、あまり勉強がはかどったとは言えませんが……。でも早い時期から準備を始めるのは大切だと思います。私立の選考は帰国後すぐのものもあったので、必要な推薦状を留学先の教授に書いてもらったり、説明会の日程に合わせて帰国を少し早めたりしました。外国にいる分、説明会や公募の日程など、意識して情報収集をする必要があると思います。

<後輩へのメッセージ>

ハワイは人も街も海もすべて暖かくて、とても過ごしやすいところです。ESLのプログラムがしっかりしているので、TOEFLの点数がなかなか上がらない人でも応募しやすいのではないかと思います。日本文化や日本人に対して寛容な土地なので、ストレスの少ない留学生活が送れると思います。物価が高いことと観光客が多いことが少し難点ですが、留学では観光で訪れるのとは一味違うハワイを楽しめます。留学しようか迷っている人は、是非一度留学生課に相談に行ってみてください。きっと優しいスタッフの方々が話を聞いてくれると思います。一人でも多くの後輩のみなさんが留学を通して素晴らしい経験をされることを心から願っています。



錠解 慈さん 文学部 B3

2010年1月～5月、シンガポール国立大学へ文学部2回生時派遣留学

<準備段階で大変だったこと、注意すべきこと>

1月末の試験を受けることが出来ず、またレポートは年内に提出していかなければならなかったのがかなり苦労しました。（特に文学部は通年単位なので大変です）4年で大学を卒業するためには、早い時期から自分でしっかりと計画を立てることが重要です。



<保険、生活費等の送金方法、住まいについて>

保険は出発直前に保険会社で申し込みました。現地ではキャッシュレスで治療を受けることが出来たので助かりました。送金方法ですが、出発前に都市銀行で口座をつくりました。万が一の時に備えて親に通帳を預けておきましたが、結局使用しませんでした。現地では大学のキャンパス内にある寮に住んでいました。クーラーがなく寝苦しい日もありましたが、寮内では食堂やスーパーをはじめ施設が整っているので住みやすかったです。

<留学中のこと、その経験で得たもの>

NUS (The National University of Singapore) ではアジアから来た交換留学生で構成するプログラムに参加していました。彼らとは、食事会、キャンプ、BBQ、誕生日会、送別会など様々なイベントを一緒に楽しみました。また地域のボランティア活動にも参加して、地域の人々と交流する機会も大切にしていました。セメスター内には一週間程度の休みがあるので、それを利用してマレーシアやインドネシア、フィリピンなどを旅行しました。学生ビザがあるのでシンガポールへの入国が簡単で非常に便利でした。



シンガポールは多民族国家でNUS自体も国際色豊かな大学です。民族・宗教・文化・習慣など多種多様で日々価値観の違いを感じながら刺激的な生活を送っていました。そんな環境が当たり前だったので、国籍などに関わらず、誰とでもすぐに親しめるようになりました。また、そうした環境下で日本を客観的に見ることもあり、日本人のアイデンティティを再確認することもありました。

勉強に関しては始終悩んでいました。ハイレベルの授業、ディスカッション、プロジェクト、課題テキスト、エッセイ、試験などなど…自分の力が及ばないことが多すぎて日本では経験したことのない焦りや劣等感、屈辱感などを感じ、落ち込んでいた時期もありました。それでもこの経験が将来必ずプラスになると信じていましたし、とにかく

<「毎日を楽しむ」をモットーに、友人の支えもあってなんとか乗り切りました。

<就職活動について>

私は2回生の5月に帰ってきて就職活動を始めました。2回生から留学すると十分間に合うと思います。

<後輩へのメッセージ>

海外のことに興味はあるけど、留学はちょっと……と思っている人へ。

京都大学では国際交流科目が実施されており、私は1回生のときにベトナムへ、2回生のときに中国へ研修に行きました。こうしたプログラムに積極的に参加するだけでも視野が広がりますし、海外に素晴らしい友人を作ることができます。

またKUINEPの授業を受けてみたり、国際交流イベントに参加したりするなど日本にいても留学で得られるのと似たような経験が出来ると思います。ちょっとした海外旅行でもいいと思うので、積極的に海外へ視野を広げて下さい。学生時代にしか出来ないことも多いので、やらずに後悔することだけはないようにしてほしいです。頑張ってください！（相談のります★）

★錠解さんに連絡をとりたい方は、留学生課にお問い合わせください。

大学間交流協定一覧

- 派遣人数0の協定校とは、大学間学術交流協定のみが締結されており、授業料等を不徴収とする京都大学生の派遣留学は行なわれていない。授業料等を不徴収とする派遣留学は、網掛けされた協定校のみを対象としている。
- 必要語学欄の HSK は中国語能力認定試験、iBT とは、インターネット版 TOEFL 得点、CBT とは、コンピューター版 TOEFL 得点を示す。
- 条件に変更が生じる可能性があるため、学内応募時の希望留学先選択は、実際の募集通知を参照のこと。
- 必要語学の点数は、同じ大学でも学部によって異なることもある。

国・地域	協定校名	派遣人数	学期(月)	必要語学	講義言語	その他
中国	復旦大学 Fudan University	2	9月-1月 3月-7月	中国語による講義履修者は旧 HSK level 6、新 HSK6 級の各部門とも 60%以上、英語による講義履修者は IELTS 6.0、iBT90	中国語・英語(一部)	-
中国	香港科学技術大学 Hong Kong University of Science and Technology	2	9月-12月 2月-5月	IELTS 6.0/ iBT80	英語・中国語(一部)	院生は受け入れない
中国	*香港大学 The University of Hong Kong	2	9月-12月 1月-5月	IELTS 7.0/ iBT80	英語・中国語(一部)	院生は研究と学部科目履修のみ可
中国	*香港中文大学 The Chinese University of Hong Kong	2	9月-12月 1月-5月	IELTS 5.5/ iBT71	英語	院生は受け入れない
中国	南京大学 Nanjing University	2	9月-1月 2月-6月	中国語	中国語	-
中国	西北大学 Northwest University	0	-	-	-	-
中国	北京大学 Peking University	2	9月-1月 2月-6月	中国語の講義が受けられるレベル	中国語・英語(一部)	中国籍の学生不可
中国	清華大学 Tsinghua University	2	9月-1月 2月-6月	中国語が堪能であること	中国語・英語(一部)	中国籍の学生不可
中国	中国科学技術大学 University of Science and Technology of China	2	-	-	-	-
中国	武漢大学 Wuhan University	2	9月-1月 2月-6月	HSK Level6(文系) Level3(理系)	中国語	-
中国	浙江大學 Zhejiang University	2	9月-1月 2月-6月	中国語の講義が受けられるレベル	中国語	-
中国	上海交通大學 Shanghai Jiao Tong University	2	9月-1月 2月-7月	HSK Level6	中国語	-
中国	西安交通大學 Xi'an Jiao Tong University	2	9月-1月 2月-7月	文:HSK Level6 理:HSK Level3	中国語	-
インドネシア	インドネシア科学院 Indonesian Institute of Sciences (LIPI)	0	-	-	-	-
インドネシア	バンドン工科大学 Institut Teknologi Bandung	0	-	-	-	-
インドネシア	インドネシア大学 University of Indonesia	0	-	-	-	-
イスラエル	テルアビブ大学 Tel Aviv University	2	10月-1月 2月-5月	ヘブライ語・英語	ヘブライ語・英語	-
日本	国際連合大学 United Nations University	0	-	-	-	-
大韓民国	韓国科学技術院 Korea Advanced Institute of Science and Technology	0	-	-	-	-
大韓民国	高麗大学校 Korea University	2	3月-6月 9月-12月	韓国語・英語	韓国語・英語	-
大韓民国	慶北大学校 Kyungpook National University	3	3月-6月 9月-12月	韓国語・英語	韓国語・英語	-
大韓民国	浦項工科大学 Pohang University of Science and Technology	2	3月-6月 9月-12月	TOEFL 提出	韓国語・英語	-
大韓民国	ソウル大学校 Seoul National University	3	3月-6月 9月-12月	IELTS6.0/iBT88、 KLPT.TOPIC Level5	韓国語・英語	-
大韓民国	延世大学校 Yonsei University	2	3月-6月 9月-12月	IELTS6.0/ iBT79、KLPT Level4	韓国語・英語	-
マレーシア	マラヤ大学 University of Malaya	0	-	-	-	-
ラオス	ラオス国立大学 National University of Laos	0	-	-	-	-
シンガポール	シンガポール国立大学 The National University of Singapore	2	8月-12月 1月-5月	法以外 TOEFL 提出必要なし	英語	法のみ iBT 100 点 院生は受け入れない

国・地域	協定校名	派遣人数	学期(月)	必要語学	講義言語	その他
タイ	チュラロンコン大学 Chulalongkorn University	2	8月~12月 1月~5月 6月~7月	タイ語または CBT213	タイ語・英語	-
タイ	カセサート大学 Kasetsart University	2	6月-10月 1月-5月	専攻により異なる	タイ語・英語	-
タイ	タマサート大学 Thammasat University	2	8月-12月 1月-5月	タイ語または iBT61-79	タイ語・英語	-
台湾	国立台湾大学 National Taiwan University	2	9月-1月 2月-6月	英語・中国語	英語・中国語	-
台湾	国立清華大学 National Tsing Hua University	2	9月-1月 2月-6月	中国語・英語	中国語・英語(一部)	-
ベトナム	ベトナム国家大学ハノイ校 Vietnam National University, Hanoi	0	-	-	-	-
ベトナム	ハノイ工科大学 Hanoi University of Technology	0	-	-	-	-
ベトナム	フエ大学 Hue University	0	-	-	-	-
アセアン	アセアン大学連合 ASEAN University Network	0	-	-	-	-
エジプト・アラブ共和国	エジプト科学アカデミー The Egyptian Academy of Science, Research and Technology	0	-	-	-	-
オーストラリア	メルボルン大学 The University of Melbourne	3	2月-7月 7月-12月	IELT6.5/iBT90 (各セクション21以上)	英語	院生は専攻により異なる。 IELTS6.5-8.0/iBT90-115
オーストラリア	ニューサウスウェールズ大学 The University of New South Wales	2	2月-6月 7月-11月	IELTS 6.5/iBT 90 (writing 24 以上)	英語	-
オーストラリア	クィーンズランド大学 University of Queensland	0	-	-	-	-
オーストラリア	シドニー大学 The University of Sydney	2	2月-6月 7月-12月	IELTS6.5/iBT 90 (Writing21)	英語	-
オーストラリア	オーストラリア国立大学 The Australian National University	2	2月-6月 7月-11月	IELTS6.5(各部6.0以上) iBT 90(各セクション20以上) 法学系は IELTS7.0(各部6.0以上)/ iBT100(各セクション22以上)	英語	-
ニュージーランド	オークランド大学 The University of Auckland	1	2月-6月 7月-11月	IELTS6.0/ iBT80(writing 21)	英語	-
スーダン共和国	ハルツーム大学 University of Khartoum	0	-	-	-	-
オーストリア共和国	ウィーン大学 Universität Wien	2	10月-1月 3月-6月	ドイツ語	ドイツ語	-
ベルギー	ルーバン・カトリック大学 Université Catholique de Louvain	2	9月-1月 2月-7月	フランス語、 iBT80	フランス語、 一部英語	-
チェコ	カレル大学 Univerzita Karlova v Praze	0	-	-	-	-
フランス	パリ第7大学 Université Paris 7 - Denis Diderot	0	-	-	-	-
フランス	グルノーブル大学連合 Consortium des Universités de Grenoble (GUEST) 以下4大学					
	ジョゼフ・フーリエ大学 Université Joseph Fourier		9月-12月 1月-6月	フランス語	フランス語・英語	
	ピエール・マンデス大学 Université Pierre Mendès-France	5	9月-12月 1月-6月	フランス語	フランス語・英語	
	スタンダール大学 Université Stendhal		9月-12月 1月-6月	フランス語	フランス語・英語	
	グルノーブル理工科大学 Institut National Polytechnique de Grenoble		9月-12月 1月-6月	フランス語	フランス語・英語	
フランス	ストラスブール大学 Université de Strasbourg	5	9月-12月 1月-6月	フランス語	フランス語	
フランス	パリ政治学院 Sciences Po	2	9月-2月 2月-6月	フランス語 B2 または IELTS 6.0、iBT80	フランス語・英語	
フランス	エコール・ノルマル・シュペリール Ecole Normale Supérieure, Paris	1	9月-2月 2月-6月	文系:フランス語 理系:英語可	フランス語・英語	
ドイツ	ベルリン自由大学 Freie Universität Berlin	2	10月-3月 4月-9月	ドイツ語	ドイツ語	
ドイツ	フンボルト大学 Humboldt-Universität zu Berlin	2	10月-3月 4月-7月	ドイツ語	ドイツ語	

大学間交流協定一覧 (つづき)

国・地域	協定校名	派遣人数	学期(月)	必要語学	講義言語	その他
ドイツ	ミュンヘン大学 Ludwig-Maximilians-Universität München	2	10月-2月 4月-9月	ドイツ語	ドイツ語	
ドイツ	ハイデルベルク大学 Ruprecht-Karls-Universität Heidelberg	3	9月-2月 3月-8月	ドイツ語	ドイツ語	
ドイツ	ミュンヘン工科大学 Technische Universität München	3	10月-2月 4月-7月	ドイツ語	ドイツ語	
ドイツ	ボン大学 Universität Bonn	3	10月-2月 3月-7月	ドイツ語	ドイツ語	
イタリア	ボローニャ大学 Università di Bologna	0	-	-	-	-
イタリア	ピサ大学 Università di Pisa	0	-	-	-	-
イタリア	シエナ大学 Università di Siena	0	-	-	-	-
オランダ	ライデン大学 Universiteit Leiden	2	9月-1月 2月-6月	IELTS6.5/ iBT88	オランダ語 ・英語	
オランダ	ユトレヒト大学 Universiteit Utrecht	3	9月-2月 2月-6月	オランダ語または IELTS5.5/iBT 83点(学部) 93点(修士)	オランダ語 ・英語	
スウェーデン	ストックホルム王立工科大学 Kungliga Tekniska Högskolan	2	8月-1月 1月-6月	スウェーデン語 ・英語	スウェーデン語 ・英語	
スウェーデン	ストックホルム大学 Stockholm University	2	8月-1月 1月-6月	IELTS6.0/ iBT79	スウェーデン語 ・英語	
スウェーデン	ウプサラ大学 Uppsala University	2	8月-1月 1月-6月	英語	スウェーデン語 ・英語	
スイス	スイス連邦工科大学 Eidgenössische Technische Hochschule Zürich	0	-	-	-	-
スイス	ローザンヌ大学 Université de Lausanne	2	9月-2月 2月-7月	フランス語	フランス語 ・英語	
連合王国	ケンブリッジ大学 University of Cambridge	0	-	-	-	-
連合王国	エジンバラ大学 University of Edinburgh	0	-	-	-	-
連合王国	マンチェスター大学 The University of Manchester	3	9月-1月 1月-6月	IELTS6.0/ iBT80	英語	院生は受け入れない 法のみ iBT 100 点
連合王国	ノッティンガム大学 University of Nottingham	0	-	-	-	-
連合王国	オックスフォード大学 University of Oxford	0	-	-	-	-
連合王国	サセックス大学 The University of Sussex	0	-	-	-	-
連合王国	シェフィールド大学 The University of Sheffield	2	9月-2月 2月-6月	IELTS6.0/ iBT80	英語	院生は受け入れない
ロシア	ロモノソフ記念 モスクワ国立大学 Lomonosov Moscow State University	0	-	-	-	-
カナダ	ケベック州大学学長協同会議 Conférence des recteurs et des principaux des universités du Québec (CREPUQ) 以下 19 大学	5	9月-12月 1月-4月	英語	英語	院生は受け入れない
	ビショップス大学 Université Bishop's		9月-12月 1月-4月	英語	英語	
	コンコルディア大学 Université Concordia		9月-12月 1月-4月	IELTS6.5、 iBT75	英語	
	マギル大学 Université McGill		9月-12月 1月-4月	英語	英語	院生は受け入れない
	ラヴァル大学 Université Laval		9月-12月 1月-4月	フランス語	フランス語	
	モントリオール大学商科大学 École des Hautes Études Commerciales de Montréal		9月-12月 1月-4月	フランス語	フランス語	
	モントリオール大学 Université de Montréal		9月-12月 1月-4月	フランス語	フランス語	
	モントリオール大学 理工科大学 Université de Montréal École Polytechnique		9月-12月 1月-4月	フランス語	フランス語	
	シュルブルック大学 Université de Sherbrooke		9月-12月 1月-4月	フランス語	フランス語	
	ケベック大学 シクティミ校 Université du Québec à Chicoutimi		9月-12月 1月-4月	フランス語	フランス語	
	ケベック大学 モントリオール校 Université du Québec à Montréal		9月-12月 1月-4月	フランス語	フランス語	

国・地域	協定校名	派遣人数	学期(月)	必要語学	講義言語	その他
	ケベック大学 リムスキー校 Université du Québec à Rimouski		9月-12月 1月-4月	フランス語	フランス語	
	ケベック大学 トロワ・リヴィエール校 Université du Québec à Trois-Rivières		9月-12月 1月-4月	フランス語	フランス語	
	ケベック大学 アビチビ・テミスカミング校 Université du Québec en Abitibi-Témiscamingue		9月-12月 1月-4月	フランス語	フランス語	
	ケベック大学 ウタウエ校 Université du Québec en Outaouais		9月-12月 1月-4月	フランス語	フランス語	
	ケベック大学 州立行政学院 École Nationale d'Administration Publique		9月-12月 1月-4月	フランス語	フランス語	
	ケベック大学 高等工科大学 École de Technologie Supérieure		9月-12月 1月-4月	フランス語	フランス語	
	ケベック大学 州立科学研究所 Institut National de la Recherche Scientifique		9月-12月 1月-4月	フランス語	フランス語	
	ケベック大学 アルマン・フラピエ研究所 Institut Armand-Frappier		-	-	-	
	ケベック大学 テレビ通信大学 Télé-université		-	-	-	
カナダ	トロント大学 University of Toronto	2	9月-12月 1月-4月	学部生・IELTS6.5 (各部 6.0 以上)、 iBT89 writing 19 院生・IELTS7.0 (各部 6.0 以上)、 iBT 93 (writing/ speaking 22)	英語	
カナダ	ウォータールー大学 University of Waterloo	2	9月-12月 1月-4月 5月-8月	TOEFL スコア 提出不要	英語	
メキシコ	グアダハラハラ大学 Universidad de Guadalajara	2	8月-12月 2月-6月	スペイン語	スペイン語	
アメリカ合衆国	ブラウン大学 Brown University	0	-	-	-	-
アメリカ合衆国	ジョージワシントン大学 The George Washington University	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.5/ iBT80	英語	院生は受け入れない
アメリカ合衆国	ポリテクニク大学 Polytechnic University	0	-	-	-	-
アメリカ合衆国	スタンフォード大学 Stanford University	0	-	-	-	-
アメリカ合衆国	タフツ大学 Tufts University	0	-	-	-	-
アメリカ合衆国	カリフォルニア大学 University of California					
	カリフォルニア大学 バークレー校 University of California, Berkeley	0	-	-	-	-
	カリフォルニア大学 デービス校 University of California, Davis		-	-	-	-
	カリフォルニア大学 アーバイン校 University of California, Irvine		-	-	-	-
	カリフォルニア大学 ロサンゼルス校 University of California, Los Angeles		-	-	-	-
	カリフォルニア大学 リバーサイド校 University of California, Riverside		-	-	-	-
	カリフォルニア大学 サンタバーバラ校 University of California, Santa Barbara		-	-	-	-
	カリフォルニア大学 サンタクルーズ校 University of California, Santa Cruz		-	-	-	-
	カリフォルニア大学 サンディエゴ校 University of California, San Diego		-	-	-	-
アメリカ合衆国	ハワイ大学 マノアキャンパス University of Hawaii at Manoa	2	8月-12月 1月-5月	IELTS5.5/iBT 68, PBT520	英語	iBT100 点以下は 英語コース履修要
アメリカ合衆国	ミシガン大学 University of Michigan	0	-	-	-	-
アメリカ合衆国	ペンシルベニア大学 The University of Pennsylvania	2	9月-12月 1月-5月	IELTS7.0、 iBT100	英語	院生は受け入れない
アメリカ合衆国	ウェイン州立大学 Wayne State University	0	-	-	-	-

(注意) *印のついた協定校は、学術交流協定は締結していない

部局間交流協定一覧

・派遣人数0の協定校とは、部局間学術交流協定のみが締結されており、授業料等を不徴収とする当該部局学生の派遣留学は行われていない。授業料等を不徴収とする派遣留学は、網掛けされた協定校のみを対象としている。詳細は、当該部局の事務室に問い合わせること。

・*印のついた学生交流人数は、複数部局における合計人数をさす。

●文学部

Faculty of Letters

国名	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
中国	北京大学(歴史学部 博士後期課程)	Peking University (Department of History)	2
フランス	パリ第8大学(「歴史、文学、社会学」学部)	Université Paris 8 (UFR «Histoire, Littératures, Sociologie»)	2
スイス	ジュネーヴ大学(文学部)	Université de Genève (Faculté des Lettres)	2
連合王国	ロンドン大学(東洋・アフリカ研究学院)	University of London (School of Oriental and African Studies)	0
ロシア	ロシア科学アカデミー東方学研究所サンクトペテルブルク支所	St.Petersburg Branch of the Institute of Oriental Studies of the Russian Academy of Science	0
アメリカ合衆国	ハーバード燕京研究所	Harvard-Yenching Institute	0

●教育学部

Faculty of Education

国名	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
中国	北京師範大学教育学部	Beijing Normal University, Faculty of Education	0
中国	中国中央教育科学研究所	China National Institute for Educational Research	0
連合王国	ランカスター大学心理学部	Department of Psychology, Lancaster University	0
アメリカ合衆国	ハーバード燕京研究所	Harvard-Yenching Institute	0
アメリカ合衆国	カリフォルニア大学ロサンゼルス校(教育学部)	University of California, Los Angeles (Education)	0

●法学部

Faculty of Law

国名	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
アメリカ合衆国	ハーバード燕京研究所	Harvard-Yenching Institute	0

●経済学部

Faculty of Economy

国名・地域	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
中国	中国社会科学院(経済研究所)	Chinese Academy of Social Sciences (Institute of Economics)	0
中国	復旦大学(日本研究中心)	Fudan University (Center for Japanese Studies)	0
中国	復旦大学(経済学院)	Fudan University (School of Economics)	0
中国	中国人民大学(経済学院)	Renmin University of China (School of Economics)	2
中国	西安交通大学(公共政策・管理学院)	School of Public Policy and Administration, Xi'an Jiaotong University	0
中国	西安交通大学(公共政策・管理学院)附属中国西部発展研究中心	Research Center for Development of western china, School of Public Policy and Administration, Xi'an Jiaotong University	0
台湾	国立政治大学(社会科学院)	National Chengchi University (College of Social Sciences)	2
大韓民国	慶北大学校商経大学(経済通商学部)	The School of Economics and Trade, College of Economics & Commerce, Kyungpook National University	0
大韓民国	慶北大学校 経済・経営研究所	Research Institute of Economics & Business Administration Kyungpook National University	0
大韓民国	慶北大学校 経商大学	College of Economics & Business Administration Kyungpook National University	2
ブルガリア	ソフィア経済大学	University of National and World Economy, Sofia	0
フランス	パリ第4大学 -ソルボンヌ	Université de Paris IV -Sorbonne	0
フランス	パリ・ドフィヌ大学	Université Paris-Dauphine	0
フランス	アグロポリス・インターナショナル	Agropolis International	0
ドイツ	ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学	Johann Wolfgang Goethe-Universität Frankfurt am Main	2
スウェーデン	イエンスシェピンク大学(国際ビジネススクール)	Jönköping University (Jönköping International Business School)	2
アメリカ合衆国	ハーバード燕京研究所	Harvard-Yenching Institute	0

●理学部

Faculty of Science

国名・地域	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
インドネシア	インドネシア国立測量及び地図調整機構	The National Coordination Agency For Surveys And Mapping (BAKOSURTANAL)	0
韓国	韓国慶熙大学校応用科学大学	College of Applied Science, Kyung Hee University	0
台湾	国立成功大学理学院プラズマ宇宙科学センター	The Plasma and Space Science Center, and College of Science, National Cheng Kung University	0
ガボン共和国	国立ガボン科学技術研究センター	Le Centre National de la Recherche Scientifique et Technologique	0
デンマーク王国	オルフス大学理学部	Aarhus University, Faculty of Science	0

●医学部

Faculty of Medicine

国名	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
中国	中国医科大学	China Medical University	0
中国	第四軍医大学	Fourth Military Medical University	0
中国	華南科技大学(同済医学院)	Huazhong University of Science and Technology (Tongji Medical College)	2

国名	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
中国	復旦大学上海医学院	Fudan University Shanghai Medical College	2
中国	北京大学医学部	Peking University Health Science Center	0
スリランカ	ペラデニア大学医学部/理学部	University of Peradeniya Faculty of Medicine / Faculty of Science	0
タイ	マヒドン大学(医学部)	Mahidol University (Faculties of Medicine)	0
ベトナム	ハノイ医科大学	Hanoi Medical University	0
フランス	パリ第7大学(医学部)	Denis Diderot Université Paris 7 (Les Facultés des Médecine)	2
フランス	ボルドー第2大学(医学部)	Victor Segalen Bordeaux 2 Université (Les Facultés des Médecine)	2
フランス	フランス原子力庁生命科学部門	Commissariat à l'Energie Atomique (NeuroSpin)	0
ドイツ	マックスデルブルック分子医学センター	Max-Delbruck-Centrum für Molekulare Medizin	2
イタリア	分子腫瘍学財団研究所/欧州腫瘍学研究所/分子医学欧州学校	IFOM, The FIRC Institute of Molecular Oncology Foundation / IEO, The European Institute of Oncology / SEMM, The European School of Molecular Medicine	0
アメリカ合衆国	ペンシルバニア大学(医学部)	University of Pennsylvania (Medical Center, School of Medicine)	2
アメリカ合衆国	コロラド大学デンバー校及び保健科学センター	University of Colorado at Denver and Health Sciences Center	2
アメリカ合衆国	ワシントン大学(医学部)	The University of Washington School of Medicine	0
アメリカ合衆国	テキサス大学MDアンダーソンがんセンター	The University of Texas M.D. Anderson Cancer Center	0

●薬学部

Faculty of Pharmaceutical Science

国名	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
中国	北京師範大学	College of Chemistry, Beijing Normal University	0
大韓民国	ソウル大学校(薬学部)	Seoul National University (Faculty of Pharmaceutical Sciences)	0
フランス	ルーアン大学(理工学部)	Rouen University (Faculty of Sciences and Technology)	0

●工学部

Faculty of Engineering

(学科・専攻間の協定については、教務課留学生担当に問い合わせること)

国名・地域	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
中国	大連理工大学	Dalian University of Technology	0
中国	上海交通大学	Shanghai Jiao Tong University	*3
中国	同済大学(大学院)	Tongji University (Graduate School)	0
中国	ハルビン工業大学	Harbin Institute of Technology	0
大韓民国	韓国高等科学技術院(工学研究科)	Korea Advanced Institute of Science and Technology	*3
マレーシア	マレーシア工科大学(建築都市環境学部、化学天然資源工学部、土木工学部、機械工学部)	Universiti Teknologi Malaysia (Faculty of Build Environment, Faculty of Chemical and Natural Resources Engineering, Faculty of Civil Engineering, Faculty of Mechanical Engineering)	0
タイ	アジア工科大学(工業技術研究科、環境資源開発研究科、経営学研究科)	Asian Institute of Technology (School of Engineering and Technology, School of Environment, Resources, and Development, School of Management)	0
タイ	キングモンクット工科大学ラカバン校	King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang	0
タイ	エネルギー環境合同大学院大学(JGSEE)	The Joint Graduate School of Energy and Environment of King Mongkut's University of Technology Thonburi	0
ベトナム	ハノイ土木工科大学	Hanoi University of Civil Engineering	0
台湾	国立成功大学(工学院)	National Cheng Kung University (College of Engineering)	0
チェコ	チェコ工科大学プラハ校(工学部)	Czech Technical University in Prague	0
フランス	グレンノーブル理科大学	Institut National Polytechnique de Grenoble	*3
フランス	ピエール・エ・マリー・キュリー大学(パリ第6大学)	Université Pierre et Marie Curie	0
ドイツ	エアランゲン・ニュルンベルク大学(工学部)	Friedrich-Alexander-Universität Erlangen-Nürnberg (Faculty of Engineering Sciences)	0
ドイツ	デュッセルドルフ・ハイネリッヒ・ハイネ大学	Heinrich-Heine-Universität Düsseldorf (Institute of Organic Chemistry and Macromolecular Chemistry)	4
ドイツ	ドルトムント工科大学	Technische Universität Dortmund	*3
ドイツ	カイザーズラウテルン大学	Universität Kaiserslautern	*3
ドイツ	カールスルーエ工科大学	Karlsruhe Institute of Technology	2
ドイツ	フライブルク大学(工学部)	University of Freiburg (Faculty of Engineering)	2
オランダ	デルフト工科大学	Delft University of Technology	0
ノルウェー	ノルウェー科学技術大学	Norwegian University of Science and Technology	*3
スウェーデン	チャルマーシュ工科大学	Chalmers University of Technology	0
スウェーデン	リンシェーピング大学	Linköping University	*3
スイス	スイス連邦工科大学 チューリッヒ校	Eidgenössische Technische Hochschule Zürich	*3
連合王国	バーミンガム大学(化学研究科、コンピューター科学研究科、工学研究科、地理学・地球環境科学研究科、数学・統計学研究科、物理学・天文学研究科)	The University of Birmingham	0
カナダ	ウエスタンオンタリオ大学(工学部・理学部)	The University of Western Ontario (Faculty of Engineering, Faculty of Science)	0
アメリカ合衆国	レンスラー工科大学(工学部)	Rensselaer Polytechnic Institute	0
アメリカ合衆国	フロリダ大学(工学部・工学研究科)	University of Florida (College of Engineering)	0
アメリカ合衆国	フロリダ大学(教養学部、教養学研究科)	University of Florida (College of Liberal Arts and Sciences)	0
アメリカ合衆国	テキサス大学オースティン校(工学部)	The University of Texas at Austin (The College of Engineering)	0
アメリカ合衆国	ワシントン大学(工学部)	University of Washington (The College of Engineering)	0

部局間交流協定一覧 (つづき)

国名・地域	協定校名 (部局名)	協定校名 (部局名) アルファベット表記	派遣人数
アメリカ合衆国	ウィスコンシン大学マディソン校 (工学部)	University of Wisconsin-Madison (The College of Engineering)	0
アメリカ合衆国	ニューヨーク・シティ大学 (エネルギー研究所)	The City University of New York (Energy Institute)	0
ドイツ・アメリカ合衆国	フライブルク大学 (マイクロシステム工学部・工学研究科) ミシガン大学 (工学部・工学研究科)	University of Freiburg (Institute of Microsystem Technology) The University of Michigan (College of Engineering)	0
ブラジル	サンパウロ大学 (工学部・工学研究科)	Escola Politécnica da Universidade de São Paulo	0

●農学部 Faculty of Agriculture

国名	協定校名 (部局名)	協定校名 (部局名) アルファベット表記	派遣人数
中国	昆明理工大学院	Kunming University of Science and Technology	2
中国	南京農業大学	Nanjing Agricultural University	2
中国	東北林業大学	Northeast Forestry University	2
中国	上海水産大学	Shanghai Fisheries University	2
中国	中国農業大学	China Agricultural University	2
中国	浙江大学農学生命環境科学部	Faculty of Agriculture, Life and Environment Sciences, Zhejiang University, China	2
中国	西北農林科技大学	Northwest A & F University, China	2
中国	江南大学	Jiangnan University	2
インドネシア	ボゴール農科大学	Bogor Agricultural University	2
タイ	コンケン大学 (農学部)	Khon Kaen University (Faculty of Agriculture)	2
タイ	タイ王国科学技術開発庁国立ナノテクノロジーセンター	National Nanotechnology Center, National Science and Technology Development Agency, Thailand	0
タイ	キングモンクット工科大学トンブリ校	King Mongkut's University of Technology Thonburi	0
タイ	タイ国立科学技術研究所	THE THAILAND INSTITUTE OF SCIENTIFIC AND TECHNOLOGICAL RESEARCH	0
タンザニア	ソコイネ農科大学	Sokoine University of Agriculture	0
ナイジェリア連邦共和国	国際熱帯農業研究所	International Institute for Tropical Agriculture	0
オーストリア	ウィーン農科大学	University of Natural Resources and Applied Life Sciences, Vienna	0
フランス	ナンシー・アンリポワソナレ大学	Faculty of Science and Techniques, Nancy-Université, Université Henri Poincaré, France	2
フランス	アグロポリス・インターナショナル	Agropolis International	0
ドイツ	ハノーバー大学 (景観保全・自然保護研究所)	Hannover University (Institute of Landscape Preservation and Nature Protection)	0
イタリア	フィレンツェ大学 (農学部)	The Faculty of Agriculture of the University of Florence	0
オランダ	ワーゲニンゲン大学研究推進機構	Educational Institute, Wageningen University	2
連合王国	ロンドン大学ワイ校	Wye College, University of London	0
カザフスタン	カザフ農業大学	Kazakh State University of Agriculture	0
カナダ	アルバータ大学農学・生命・環境学部 (ALES)	Faculty of Agricultural, Life and Environmental Sciences, University of Alberta	0
チリ	アントファガスタ大学 (海洋資源学部)	University of Antofagasta (Faculty of Marine Resources)	0
アメリカ合衆国	フロリダ大学食料・農業科学研究所 (IFAS)	Institute of Food and Agricultural Sciences, University of Florida	2
アメリカ合衆国	コーネル大学 (農業・生命学部)	Cornell University (College of Agricultural and Life Sciences)	0
アメリカ合衆国	ウィスコンシン大学マディソン校 (農学・生命科学部)	University of Wisconsin-Madison (College of Agricultural and Life Sciences)	0
アメリカ合衆国	イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校	College of Agricultural, Consumer and Environmental Sciences, University of Illinois, Urbana Champaign, USA	2
アメリカ合衆国	ワシントン州立大学	College of Agricultural, Human and Natural Resource Sciences, Washington State University, USA	2

●人間・環境学研究科 Graduate School of Human and Environmental Studies

国名・地域	協定校名 (部局名)	協定校名 (部局名) アルファベット表記	派遣人数
台湾	国立成功大学社会科学院	College of Social Sciences National Cheng Kung University	0

●エネルギー科学研究科 Graduate School of Energy Science

国名	協定校名 (部局名)	協定校名 (部局名) アルファベット表記	派遣人数
中国	大連理工大学	Dalian University of Technology	0
中国	ハルビン工程大学 (核学科・技術学院)	Harbin Engineering University (College of Nuclear Science and Technology)	0
中国	廣西大学 (物理科学・工学技術学院)	Guangxi University (College of Physics Science and Technology)	0
中国	上海交通大学	Shanghai Jiao Tong University	*3
大韓民国	亞洲大学校 (エネルギー学科)	Ajou University (Department of Energy Studies, Graduate School)	0
大韓民国	韓国高等科学技術院 (工学研究科)	Korea Advanced Institute of Science and Technology (College of Engineering)	*3
大韓民国	東義大学校 (工学大学)	Dong-eui University (College of Engineering)	0
大韓民国	釜慶大学校 (工科大学)	Pukyong National University (College of Engineering)	0
マレーシア	マレーシア工科大学 (建築都市環境学部、化学天然資源工学部、土木工学部、機械工学部)	Universiti Teknologi Malaysia (Faculty of Build Environment, Faculty of Chemical and Natural Resources Engineering, Faculty of Civil Engineering, Faculty of Mechanical Engineering)	0
タイ	ラジャマンガラ工科大学タンヤブリ校	Rajamangala University of Technology Thanyaburi	0
タイ	キングモンクット工科大学ラカバン校	King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang	0
タイ	エネルギー環境合同大学院大学 <JGSEE>	Joint Graduate School of Energy and Environment <JGSEE>	0

国名	協定校名 (部局名)	協定校名 (部局名) アルファベット表記	派遣人数
フランス	グノーブル理工科大学	Institut National Polytechnique de Grenoble	*3
ドイツ	エアランゲン・ニュルンベルク大学 (工学部)	Friedrich-Alexander-Universität Erlangen-Nürnberg (Faculty of Engineering Sciences)	0
ドイツ	ドルトムント工科大学	Technische Universität Dortmund	*3
ドイツ	カイザースラウテルン大学	Universität Kaiserslautern	*3
ドイツ	カールスルーエ大学 (化学プロセス工学部)	Universität Karlsruhe (Department of Chemical Process Engineering)	0
ノルウェー	ノルウェー科学技術大学	Norwegian University of Science and Technology	*3
スウェーデン	チャルマーシュ工科大学	Chalmers University of Technology	0
スウェーデン	リンシェーピング大学	Linköping University	*3
スイス	スイス連邦工科大学 チューリッヒ校	Eidgenössische Technische Hochschule Zürich	*3
連合王国	バーミンガム大学 (化学研究科、コンピューター科学研究科、工学研究科、地理学・地球環境科学研究科、数学・統計学研究科、物理学・天文学研究科)	University of Birmingham (School of Chemical Sciences, School of Computer Science, School of Engineering, School of Geography, Earth and Environmental Sciences, School of Mathematics and Statistics and School of Physics and Astronomy)	0
アメリカ合衆国	ニューヨーク市立大学	Energy Institute of the City University of New York	0

●アジア・アフリカ地域研究研究科 Graduate School of Asia and African Area Studies

国名	協定校名 (部局名)	協定校名 (部局名) アルファベット表記	派遣人数
インドネシア	ボゴール農科大学	Bogor Agricultural University	0
インドネシア	チェンダラワシ大学	Cenderawasih University	0
インドネシア	ハサヌディン大学 大学院プログラム及び研究機構	Hasanuddin University (Research Institute and Graduate Programs)	0
インドネシア	インドネシア国立地理調査機構	National Coordination Agency for Surveys and Mapping	0
インドネシア	国立イスラーム大学	National Islamic University	0
インドネシア	スルタン・アゲン・ティルタヤサ大学	Sultan Ageng Tirtayasa University	0
ネパール	トリバン大学ネパール・アジア研究所	Centre for Nepal and Asian Studies, Tribhuvan University	0
シンガポール	シンガポール国立大学 (人文社会科学学部)	National University of Singapore	0
トルコ	アンカラ大学 (神学部)	Ankara University (Faculty of Theology)	0
ベトナム	ハノイ農業大学	Hanoi Agricultural University	0
ベトナム	ベトナム社会科学アカデミー南部持続的発展院	The Southern Institute of Sustainable Development, Vietnam Academy of Social Sciences	0
ラオス	ラオス国立大学	National University of Laos	0
ミャンマー	イェジン農科大学	Yezin Agricultural University	0
エジプト・アラブ共和国	カイロ大学	Cairo University	0
エチオピア	アジスアベバ大学エチオピア研究所	Institute of Ethiopian Studies (IES), Addis Ababa University	0
カメルーン	ヤウンデ第一大学 (人文社会学部)	University of Yaounde I	0
ケニア	ナイロビ大学アフリカ研究所	University of Nairobi (Institute of African Studies)	0
ボツワナ	ボツワナ大学	University of Botswana	0
ナイジェリア連邦共和国	国際熱帯農業研究所	International Institute for Tropical Agriculture	0

●情報学研究科 Graduate School of Informatics

国名	協定校名 (部局名)	協定校名 (部局名) アルファベット表記	派遣人数
中国	中国科学院数学与系統科学研究院	Chinese Academy of Sciences (Academy of Mathematics and System Sciences)	0
中国	中国科学院計算技術研究所	Chinese Academy of Sciences (Institute of Computing Technology)	0
中国	香港城市大学理工学部	City University of Hong Kong (Faculty of Science and Engineering)	0
中国	上海交通大学	Shanghai Jiao Tong University	*3
中国	新疆大学計算機科学工學院	Xinjiang University (College of Information Science and Engineering)	0
大韓民国	梨花女子大学科学技術大学院・国際教育院	Ewha Woman's University (Ewha Institute of Science and Technology and International Education Institute)	0
大韓民国	韓国航空大学大学院	Graduate School of Hankyong Aviation University	0
大韓民国	韓国高等科学技術院 (工学研究科)	Korea Advanced Institute of Science and Technology	*3
タイ	アジア工科大学先端技術研究科	Asian Institute of Technology (School of Advanced Technologies)	0
タイ	キングモンクット大学ラカバン校	King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang	0
エジプト・アラブ共和国	カイロ大学計算機情報学部	Cairo University (Faculty of Computers and Information)	0
スイス	スイス連邦工科大学チューリッヒ校	ETH Zurich	*3
フィンランド	オウル大学 (電気情報工学科、情報処理工学)	University of Oulu (Department of Electrical and Information Engineering, Department of Information Processing Science)	3
フランス	グノーブル工科大学	Institut National Polytechnique de Grenoble	*3
ドイツ	エアランゲン・ニュルンベルク大学 (工学部)	Friedrich-Alexander-Universität Erlangen-Nürnberg (Faculty of Engineering Sciences)	0
ドイツ	ドルトムント大学	Universität Dortmund	*3
スウェーデン	リンシェーピング大学	Linköping University	3
スペイン	バレンシア工科大学 (コンピュータ学科)	Universidad Politécnica de Valencia (School of Computer Science)	3

部局間交流協定一覧 (つづき)

国名	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
連合王国	バーミンガム大学(化学研究科、コンピューター科学研究科、工学研究科、地理学・地球環境科学研究科、数学・統計学研究科、物理学・天文学研究科)	The University of Birmingham	0
ロシア	ブレカノフロシア経済アカデミー	Plekhanov Russian Academy of Economics	0
アメリカ合衆国	フロリダ大学(工学部・工学研究科)	University of Florida (College of Engineering, Graduate School of Engineering)	0

●地球環境学・学舎 Graduate School of Global Environmental Studies

国名・地域	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
国際研究機関	国際半乾燥熱帯作物研究所	The International Crops Research Institute for the Semi-Arid Tropics (ICRISAT)	0
中国	大連理工大学	Dalian University of Technology	0
中国	中国人民大学環境・自然資源学院	The School of Environment & Natural Resources at Renmin University of China	0
バングラデシュ	ブラック大学	BRAC University	
カンボジア	王立農業大学	Royal University of Agriculture	0
インド	マドラス大学	University of Madras	
スリランカ	コロombo大学理学研究科	Faculty of Science, University of Colombo, University of Colombo	0
タイ	コンケン大学	Khon Kaen University	0
タイ	マヒドン大学	Mahidol University	0
タイ	アジア工科大学(工業技術研究科、環境資源開発研究科、経営学研究科)	Asian Institute of Technology (School of Engineering and Technology, School of Environment, Resources and Development, School of Management)	0
台湾	雲林科技大学工学研究科	College of Engineering, National Yunlin University of Science & Technology	0
ベトナム	ダナン工科大学	Danang University of Technology	0
ベトナム	ハノイ土木工科大学	Hanoi University of Civil Engineering	0
ベトナム	フエ農林業大学	Hue University of Agriculture and Forestry	0
ベトナム	ベトナム科学技術アカデミー	Vietnamese Academy of Science and Technology	0
ラオス	チャンパサック大学	Champasack University	0
フィジー諸島共和国	フィジー適正技術開発センター	Centre for Appropriate Technology and Development	0
マレーシア	マレーシア工科大学	Universiti Teknologi Malaysia	0
ナイジェリア連邦共和国	国際熱帯農業研究所	International Institute for Tropical Agriculture	0
ドイツ	ドルトムント大学	The University of Dortmund	*3
ドイツ	カイザーズラウテルン大学	Kaiserslautern University	*3
スイス	スイス連邦工科大学	ETH ZURICH	3
スウェーデン	チャルマーシュ工科大学	Chalmers University of Technology	0
連合王国	バーミンガム大学(化学研究科、コンピューター科学研究科、工学研究科、地理学・地球環境科学研究科、数学・統計学研究科、物理学・天文学研究科)	The University of Birmingham (School of Chemical Sciences, School of Computer Science, School of Engineering, School of Geography, Earth and Environmental Sciences, School of Mathematics and Statics, School of Physics and Astronomy)	0
カナダ	アルバータ大学農学・生命・環境学部	Faculty of Agricultural, Life and Environmental Science, University of Alberta	0

●経営管理教育部 Graduate School of Management

国名・地域	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
韓国	KAIST	Korea Advance Institute of Science and Technology	0
マレーシア	マレーシア国際イスラム今大学	International Islamic University Malaysia	0
シンガポール	シンガポール経営大学	Singapore Management University	0
トルコ	コチ大学	Koç University	4
タイ	アジア工科大学	Asian Institute of Technology (School of Management)	0
台湾	国立台湾大学	National Taiwan University (College of Management)	2
台湾	国立政治大学	National Chengchi University (College of Commerce)	2
ベトナム	ハノイ交通通信大学	University of Transport and Communications	0

●化学研究所 Institute for Chemical Research

国名・地域	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
中国	中国科学院(化学研究所)	Chinese Academy of Sciences (Institute of Chemistry)	0
中国	中国科学院(上海光学精密機械研究所)	Chinese Academy of Sciences (Shanghai Institute of Optics & Fine Mechanics)	0
中国	華南理工大学材料科学与工程学院	College of Materials Science and Engineering, South China University of Technology	0
中国	香港大学数学科	Department of Mathematics, The University of Hong Kong	0
中国	華東理工大学(生物反応器工程国家重点実験室)	East China University of Science and Technology (State Key Laboratory of Bioreactor Engineering)	0
中国	上海交通大学材料科学与工程学院	School of Materials Science and Engineering, Shanghai Jiao Tong University	0
中国	中国科学院(プロセス工学研究所)	Chinese Academy of Sciences (Institute of Process Engineering)	0
中国	復旦大学(知的情報処理研究所)	Fudan University (Shanghai Key Lab of Intelligent Information Processing)	0

国名・地域	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
中国	香港中文大学(化学系)	The Chinese University of Hong Kong (Department of Chemistry)	0
インド	サハ核物理学研究所	Saha Institute of Nuclear Physics	0
大韓民国	ソウル大学校化学及び生物工学科ブレインコア21化学工学分野	Brain Korea 21 Program in Chemical Engineering, School of Chemical and Biological Engineering, Seoul National University	0
大韓民国	梨花女子大学薬学部	College of Pharmacy, Ewha Womans University	0
大韓民国	高麗大学校生物工学研究所	Korea University (Institute of Biotechnology)	0
大韓民国	浦項工科大学(浦項加速器研究所)	Pohang University of Science and Technology (Pohang Accelerator Laboratory)	0
大韓民国	スンギョクンカン大学自然科学研究所	School of Natural Sciences, Sung Kyun Kwan University	0
大韓民国	国立金鳥工科大学	Kumoh National Institute of Technology	0
大韓民国	大邱慶北科学技術院	Daegu Gyeongbuk Institute of Science and Technology	0
大韓民国	啓明大学伝統微生物資源開発センター	Traditional Microorganism Resources Center, Keimyung University	0
大韓民国	慶北大学(高分子科学及び工学部)	Kyungpook National University (Department of Polymer Science and Engerring)	0
タイ	スラナリー工科大学科学研究所	Institute of Science, Suranaree University of Technology	0
タイ	チュラロンコン大学(薬学部)	Chulalongkorn University (Faculty of Pharmaceutical Sciences)	0
タイ	チェンマイ大学(理学部)	Chiang Mai University (Faculty of Science)	0
台湾	国立中山大学化学科	Department of Chemistry, National Sun Yat-Sen University	0
台湾	国立成功大学(電機情報学院)	National Cheng Kung University (College of Electrical Engineering and Computer Science)	0
アイスランド	アイスランド大学(物理科学研究所)	University of Iceland (Institute of Physical Sciences)	0
ブルガリア	ブルガリア化学工学大学	Higher Institute of Chemical Technology Sofia, Bulgaria	0
フランス	ボルドー凝縮物質化学研究所	Bordeaux Institute of Condensed Matter Chemistry	0
フランス	欧州連合高等教育交流計画	European Master Programme MaMaSELF: European Master in Materials Science Exploring Large Scale Facility	0
フランス	レンヌ第一大学材料構造特性研究部	Université de Rennes 1 (Unité Formation de Recherche-Structure et Propriétés de la Matière)	0
ドイツ	ベルリンシンクロトロン放射光電子蓄積リング研究所	Berliner Elektronenspeicherring-Gesellschaft für Synchrotronstrahlung	0
ドイツ	ブラウンシュバイク工科大学無機および分析化学研究所	Institut für Anorganische und Analytische Chemie, Technische Universität Carolo-Wilhelmina zu Braunschweig	0
ドイツ	マックスプランク原子核研究所	Max Planck Institute for Kernphysik	0
ドイツ	デュイスブルク大学(GH)(物理学部)	University of Duisburg (Faculty of Physics-Technology)	0
ドイツ	マインツ大学高分子研究領域及びマックスプランク高分子研究所	University of Mainz and Max-Planck Institute for Polymer Research	0
ドイツ	ユーリッヒ研究センター固体研究所	The Institute of Solid State Research, Juelich Research	0
ハンガリー	ハンガリー科学アカデミー(中央化学研究所)	The Hungarian Academy of Sciences (Central Research Institute for Chemistry)	0
ハンガリー	ハンガリー科学アカデミー(原子核研究所)	The Hungarian Academy of Sciences (Institute of Nuclear Research)	0
イタリア	ナポリフェデリコII世大学(化学工学部)	Department of Chemical Engineering, Università degli Studi di Napoli "Federico II", Italy (DIC-UNINA) (Department of Chemical Engineering)	0
イタリア	国立原子核物理研究機構(リニャーロ国立研究所)	Istituto Nazionale di Fisica Nucleare (Laboratori Nazionali di Legnaro)	0
イタリア	サッサリ大学(建築・設計学部)	University of Sassari (Department of Architecture and Planning)	0
スウェーデン	ストックホルム王立工科大学	Royal Institute of Technology (KTH)	0
スウェーデン	リンシェーピング大学	Linköping University	0
スペイン	バスク大学(物質物理学科)	Universidad Del Pais Vasco Upv/Ehu (Departamento de Fisica de Materiales)	0
チェコ共和国	カレル大学(理学部)	Charles University in Prague (Faculty of Science)	0
連合王国	リーズ大学高分子学際科学研究所	The University Leeds (Polymer Interdisciplinary Research Centre)	0
ロシア	ドブナ連合原子核研究所	Joint Institute for Nuclear Research, Dubna	0
ロシア	モスクワ物理工科大学	Moscow Engineering Physics Institute	0
アメリカ合衆国	ミネソタ大学(化学工学および物質科学科)	University of Minnesota (Department of Chemical Engineering and Materials Science)	0
アメリカ合衆国	カリフォルニア大学サンタバーバラ校工学研究科	College of Engineering, University of California, Santa Barbara	0
アメリカ合衆国	ミシガン大学(化学工学部)	University of Michigan (Department of Chemical Engineering)	0

●人文科学研究所 Institute for Research in Humanities

国名・地域	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
大韓民国	東国大学校文化学術院	Culture Research Institute, Dongguk University	0
台湾	中央研究院(歴史語言研究所)	Academia Sinica (Institute of History and Philology)	0
フランス	フランス政治学財団	The Fondation Nationale Des Sciences Politiques	0
フランス	ヨーロッパアジア研究コンソーシアム	European Consortium for Asian Field Study (ECAFS)	0
アメリカ合衆国	ハーバード燕京研究所	Harvard-Yenching Institute	0

●再生医学研究所 Institute for Frontier Medical Sciences

国名	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
中国	中国医科大学	China Medical University	0
中国	国立中国康復研究センター	The China Rehabilitation Research Center	0

部局間交流協定一覧 (つづき)

●エネルギー理工学研究所

Institute for Advanced Energy

国名	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
中国	科学アカデミー(高エネルギー物理研究所)	Academia Sinica (Institute of High Energy Physics)	0
中国	核工業原子能研究院	China Institute of Atomic Energy and Institute of Advanced Energy	0
中国	核工業西南物理研究院	Southwestern Institute of Physics	0
中国	北京科学技術大学(材料失効研究所)	University of Science and Technology Beijing (Institute of Materials Failure)	0
大韓民国	東義大学校(工科大学)	Dong-Eui University (Faculty of Engineering)	0
大韓民国	東義大学校(産学協力センター)	Dong-Eui University (Industry-University Cooperation Center)	0
大韓民国	基礎科学支援研究所	Korea Basic Science Institute	0
大韓民国	韓国国立核融合研究センター	The National Fusion Research Center (NFRC)	0
大韓民国	釜慶大学校(産業科学技術研究所)	Pukyong National University (Institute of Industrial Science and Technology)	0
タイ	ラジャマンガラ工科大学	Rajamangala University of Technology	0
タイ	エネルギー環境合同大学院大学(JGSEE)	The Joint Graduate Scholl of Energy and Environment of King Mongkut's University of Technology Thonburi	0
オーストラリア	オーストラリア国立大学(プラズマ研究所)	Australian National University (Plasma Research Laboratory)	0
オーストラリア	南オーストラリアフリンダース大学	The Flinders University of South Australia	0
オーストラリア	シドニー大学物理学研究科	University of Sydney (School of Physics)	0
ドイツ	エアランゲン・ニュルンベルク大学(工学部材料科学科)	The University of Erlangen-Nurnberg (Department of Materials Science and Engineering)	0
イタリア	トリノ工科大学(材料科学及び化学工学科)	Politecnico di Torino (Materials Science and Chemical Engineering Department)	0
スロバキア共和国	スロバキア工業大学(電子工学・情報工学科)	Slovak University of Technology (Faculty of Electrical Engineering and Information Technology)	0
スペイン	国立エネルギー環境・技術研究所(CIEMAT)	Centro de Investigaciones Energéticas, Medioambientales y Tecnológicas	0
ロシア	ロシア科学センター(クルチャトフ研究所)	Russian Research Center (Kurchatov Institute)	0
ウクライナ	ウクライナ国立科学センター(ハリコフ理工学研究所プラズマ物理研究所)	National Science Center (Institute of Plasma Physics, Kharkov Institute of Physics and Technology)	0
アメリカ合衆国	スタンフォード大学ハンセン実験物理研究所自由電子レーザーセンター	Stanford University (The Stanford Free Electron Laser Center at the Hansen Experimental Physics Laboratory)	0
アメリカ合衆国	カリフォルニア大学ローレンスバークレー国立研究所ビーム物理学研究センター	University of California (Center for Beam Physics, Lawrence Berkeley National Laboratory)	0
アメリカ合衆国	イリノイ大学(核融合研究所)	University of Illinois (Fusion Studies Laboratory)	0
アメリカ合衆国	ウィスコンシン大学マディソン校(核融合技術研究所)	University of Wisconsin-Madison (Fusion Technology Institute)	0
アメリカ合衆国	ウィスコンシン大学マディソン校(トラスロン・ステラレータ研究センター)	University of Wisconsin-Madison (Torsatron/Stellarator Laboratory)	0
アメリカ合衆国	ローレンス・リバモア国立研究所	Lawrence Livermore National Laboratory (LLNL)	0
アメリカ合衆国	ニューヨーク・シティ大学	City University of New York	0

●生存圏研究所

Research Institute for Sustainable Humansphere

国名・地域	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
中国	南京林業大学	Nanjing Forestry University	0
中国	浙江林学院	Zhejiang Forestry University	0
中国	西南林学院	Southwest Forestry University	0
インド	宇宙庁 国立大気科学研究所	National Atmospheric Research Laboratory, Department of Space	0
インドネシア	インドネシア航空宇宙庁	National Institute of Aeronautics and Space of the Republic of Indonesia	0
インドネシア	タンジュンブラ大学(森林学部)	Tanjungpura University (Faculty of Forestry)	0
インドネシア	インドネシア科学院(生物材料研究・開発ユニット)	Indonesian Institute of Sciences (LIPI) (Research and Development Unit for Biomaterials)	0
マレーシア	プトラ大学	University Putra Malaysia	0
マレーシア	マレーシア理科大学(生物学部)	University Sains Malaysia (School of Biological Sciences)	0
タイ	チュラロンコン大学(理学部)	Chulalongkorn University (Faculty of Science)	0
台湾	国立成功大学(計画設計学院)	National Cheng Kung University (College of Planning and Design)	0
フィンランド	フィンランド技術研究所	VTT Technical Research Centre of Finland	0
ブルガリア	ブルガリア科学院(情報数理学部)	Bulgarian Academy of Sciences (Institute of Mathematics and Informatics)	0
フランス	フランス科学研究庁植物高分子研究所	Center National de la Recherche Scientifique (Centre de Recherches sur les Macromolécules Vé g étales)	0
カナダ	ヨーク大学地球惑星科学研究センター	The Centre for Research in Earth and Space Science (CRESS) of York University	0
アメリカ合衆国	オクラホマ大学(大気・地理学部)	The University of Oklahoma (The College of Atmospheric and Geographic Sciences)	0

●防災研究所

Disaster Prevention Research Institute

国名・地域	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
バングラデシュ	バングラデシュ工科大学(水・洪水管理研究所)	Bangladesh University of Engineering and Technology (The Institute of Water and Flood Management)	0
バングラデシュ	バングラデシュ国際下痢疾患研究センター(健康・人口研究センター)	International Center for Diarrheal Diseases Research, Bangladesh (Centre for Health and Population Research)	0

国名・地域	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
中国	北京師範大学(資源学院)	Beijing Normal University (College of Resources Science and Technology)	0
中国	中国科学院(寒区旱区環境と工程研究所)	Chinese Academy of Sciences (The Cold and Arid Regions Environmental and Engineering Research Institute)	0
中国	中国科学院(青藏高原研究所)	Chinese Academy of Sciences (The Institute of Tibetan Plateau Research)	0
中国	西南交通大学(土木工程学院)	Southwest Jiaotong University (School of Civil Engineering)	0
中国	中国地質科学院(地質学研究所)	Chinese Academy of Geological Sciences (Institute of Geology)	0
インド	ノースイースタンヒル大学地理学科	Department of Geography, North Eastern Hill University	0
インド	水資源開発管理センター	The Center for Water Resources Development and Management	0
インド	都市・建築大学	School of Planning and Architecture, New Delhi	0
インドネシア	エネルギー・鉱物資源省地質学院	Geology Agency, Ministry of Energy and Mineral Resources of the Republic of Indonesia	0
インドネシア	インドネシア共和国水管理公団	The Jasa Tirta I Public Corporation, Republic of Indonesia	0
大韓民国	江原国立大学校(防災技術専門大学院)	Kangwan National University (The Professional Graduate School of Disaster Prevention Technology)	0
ネパール	トリブバン大学(工学研究科)	Tribhuvan University (The Institute of Engineering)	0
ネパール	国際総合山岳開発センター	The International Centre for Integrated Mountain Development	0
ベトナム	水資源大学	Water Resources University	0
台湾	台湾応用研究院(地震工学研究センター)	National Applied Research Laboratories (National Center for Research on Earthquake Engineering)	0
台湾	国立成功大学防災研究中心	The Disaster Prevention Research Center, Cheng-Kung University	0
台湾	国家災害科学技術センター	National Science and Technology Center for Disaster Reduction	0
台湾	国立中央大学(土木工学部)	National Central University (Department of Civil Engineering)	0
オーストリア	国際応用システム分析研究所	International Institute for Applied Systems Analysis	0
フランス	国際連合教育科学文化機関(ユネスコ)、国際斜面災害研究機構(ICL)	The United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization, and the International Consortium on Landslides	0
フランス	ボルドー大学(工学研究所)	University of Bordeaux (Institute Universitaire de Technologie)	0
イタリア	フローレンス大学(地球科学部)	University of Florence (Earth Sciences Department)	0
エジプト・アラブ共和国	アシュート大学(理学部)	Assiut University (Faculty of Science)	0
エジプト・アラブ共和国	水資源・灌漑省国立水資源研究所	The National Water Research Center, Ministry of Water Resources and Irrigation, Arab Republic of Egypt	0
スロバキア共和国	コメニウス大学ブラチスラバ校(自然科学部)	Comenius University in Bratislava (Faculty of National Science)	0
連合王国	ノーザンブリア大学(応用科学部)	Northumbria University (The School of Applied Sciences)	0
カナダ	巨大災害軽減研究所	Institute for Catastrophic Loss Reduction	0
ブラジル	サンパウロ大学(工学部)	University of São Paulo (Escola Politécnica)	0
アメリカ合衆国	太平洋地震工学センター	Pacific Earthquake Engineering Research Center	0
アメリカ合衆国	南カリフォルニア地震センター	The Southern California Earthquake Center	0
アメリカ合衆国	オクラホマ大学 大気・地理学部	The University of Oklahoma (The College of Atmospheric and Geographic Sciences)	0

●基礎物理学研究所

Yukawa Institute for Theoretical Physics

国名	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
大韓民国	アジア太平洋理論物理学センター	Asia Pacific Center for Theoretical Physics	0
大韓民国	大韓民国高等研究所	Korean Institute for Advanced Study	0
イタリア	先端高等国際研究所	The International School for Advanced Studies	0
イタリア	ブレラ天文台	The Astronomical Observatory of Brera	0

●経済研究所

Institute of Economic Research

国名	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
大韓民国	ソウル大学校経済研究所	Institute of Economic Research, Seoul National University	0
フィンランド	経済研究ヘルシンキセンター	Helsinki Center of Economic Research	0
フランス	パリ第一大学国立科学研究センターソルボンヌ経済研究所	Centre d'Economie de la Sorbonne, University Paris 1, CNRS	0
フランス	エックス・マルセイユ経済計量研究所(国立科学研究科、社会科学高等研究所、エックス・マルセイユ大学II、III)	Groupement de Recherche en Economie Quantitative d'Aix-Marseille, (Centre National de la Recherche Scientifique, L'Ecole des Hautes Etudes en Sciences Sociales, University of Aix-Marseille II and III)	0
ハンガリー	ハンガリー科学アカデミー経済研究所	The Institute of Economics, Hungarian Academy of Sciences	0
ロシア	ロシア国立高等経済大学院	Higher School of Economics	0
アメリカ	ノースカロライナ大学チャペルヒル校	The University of North Carolina at Chapel Hill	0

●数理解析研究所

Research Institute for Mathematical Sciences

国名	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
大韓民国	大韓民国高等研究所	Korea Institute for Advanced Study	0
大韓民国	ソウル国立大学校数理科学科	Department of Mathematical Sciences, Seoul National University	0
大韓民国	国立数理科学研究所	National Institute for Mathematical Sciences	0
カナダ	太平洋数理科学研究所	Pacific Institute for the Mathematical Sciences	0

部局間交流協定一覧 (つづき)

●原子炉実験所		Research Reactor Institute	
国名・地域	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
中国	中国科学院プラズマ物理研究所	Academia Sinica (The Institute of Plasma Physics)	0
中国	中国原子能科学研究院核物理研究所	China Institute of Atomic Energy (Department of Nuclear Physics)	0
中国	西安交通大学(エネルギー動力工学部)	Xi'an Jiaotong University (Energy and Power Engineering College)	0
大韓民国	朝鮮大学校(工学部)	Chosun University (College of Engineering)	0
大韓民国	韓国原子力研究所高中性子束利用研究炉研究センター	HANARO Application Research Center, Korea Atomic Energy Research Institute	0
大韓民国	漢陽大学校(工学部)	Hanyang University (College of Engineering)	0
大韓民国	慶熙大学校(テクノ工学部)	Kyung Hee University (College of Advanced Technology)	0
大韓民国	浦項工科大学校(物理学科)	Pohang University of Sciences and Technology (Physics Department)	0
大韓民国	済州大学校(工学部)	Cheju National University	0
大韓民国	ソウル大学校(工学部)	College of Engineering, Seoul National University	0
大韓民国	韓国科学技術院(工学部)	Korea Advanced Institute of Science and Technology (College of Engineering,)	0
大韓民国	東国大学校(エネルギー・環境学部)	Dongguk University (College of Energy and Environment)	0
大韓民国	大邱カトリック大学校(保健科学部)	College Of Health Science, Catholic University Of Daegu	0
大韓民国	順天卿大学校(工学部)	Soonchunhyang University (College of Engineering)	0
台湾	国立清華大学(原子核科学技術開発センター)	Nuclear Science And Technology Development Center, National Tsing Hua University	0
ブルガリア	ブルガリア科学アカデミー(核科学エネルギー研究所)	Bulgarian Academy of Science (Institute for Nuclear Reserch and Nuclear Energy)	0
フランス	フランス原子力庁	Commissariat a l'Energie Atomique	0
オランダ	デルフト工科大学原子炉実験所	Delft University of Technology (The Interfaculty Reactor Institute)	0
スウェーデン	チャルマース工科大学	Chalmers University of Technology	0
スイス	ポール・シェラー研究所(核破砕中性子源研究部門)	The Spallation Neutron Source Division Of The Paul Scherrer Institute	0
カナダ	マクマスタ大学工学部	McMaster University (The Faculty of Engineering)	0
アメリカ合衆国	マサチューセッツ工科大学(原子炉実験所)	Massachusetts Institute of Technology (Nuclear Reactor Laboratory)	0
アメリカ合衆国	オハイオ州立大学(原子炉研究所)	The Ohio State University (Nuclear Reactor Laboratory)	0
アメリカ合衆国	カリフォルニア大学バークレー校(工学部)	University of California, Berkeley (The College of Engineering)	0
アメリカ合衆国	ミシガン大学(フェニックス原子炉実験所)	University of Michigan (Phoenix Research Reactor Laboratory)	0
アメリカ合衆国	ミズーリ大学(研究用原子炉施設)	University of Missouri (Research Reactor Facility)	0
アメリカ合衆国	ロードアイランド大学(総合科学部)	University of Rhode Island (College of Arts and Sciences)	0
アルゼンチン	クヨ大学(バルセイロ研究所)	La Universidad Nacional de Cuyo (El Instituto Balseiro)	0
●霊長類研究所		Primate Research Institute	
国名・地域	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
インドネシア	アンダラス大学(理学部生物学科)	Andalas University (Department of Biology, Faculty of Mathematics and Natural Sciences)	0
大韓民国	ソウル大公園(ソウル動物園)	Seoul Grand Park (Seoul Zoo)	0
タイ	タイ王国動物園協会	The Zoological Park Organization, Thailand	0
タイ	チュラロンコン大学(理学部)	Chulalongkorn University (Faculty of Science)	0
スリランカ	スリジャヤワルデネプラ大学(社会学・人類学教室)	University of Sri Jayawardanepura (Faculty of Arts, Department of Sociology and Anthropology)	0
台湾	国立屏東科技大学(野生動物保全学研究所)	Institute of Wildlife Conservation National Pingtung University of Science and Technology	0
ギニア	ギニア科学技術庁	La Direction Nationale de la Recherche Scientifique et Technique	0
ギニア	ボソウ環境研究所	L'Institut de Recherche Environnementale de Bossou (IREB)	0
コンゴ民主共和国	生態森林研究所	The Research Center for Ecology and Forestry	0
●東南アジア研究所		Center for Southeast Asian Studies	
国名・地域	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
バングラデシュ	バングラデシュ国際下痢症研究センター	International Centre for Diarrheal Diseases Research, Bangladesh	0
インドネシア	ボゴール農科大学	Bogor Agricultural University	0
インドネシア	チェンダラワシ大学	Cenderawasih University	0
インドネシア	ハサヌディン大学(大学院プログラム及び研究機構)	Hasanuddin University (Research Institute and Graduate Programs)	0
インドネシア	インドネシア科学院	The Indonesian Institute of Sciences (LIPI)	0
インドネシア	インドネシア国立地理調査機構	National Coordination Agency for Surveys and Mapping	0
インドネシア	国立イスラーム大学	National Islamic University	0
インドネシア	スルタン・アグン・ティルタヤサ大学	Sultan Ageng Tirtayasa University	0
インドネシア	アンダラス大学(医学部)	Faculty of Medicine, Andalas University	0
インドネシア	アンダラス大学(理学部)	Faculty of Pharmacy, Andalas University	0
インドネシア	パジャジャラン大学調査社会連携研究所	The Institute for Research and Community Services, Padjadjaran University	0
ネパール	トリブバン大学ネパール・アジア研究所	Centre for Nepal and Asian Studies, Tribhuvan University	0
韓国	韓国東南アジア研究所	Korean Institute of Southeast Asian Studies	0
ラオス	ラオス国立大学	National University of Laos	0

国名・地域	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
ミャンマー	イェジン農科大学	Yezin Agricultural University	0
ミャンマー	東南アジア教育省組織歴史伝統地域センター	The SEAMEO Regional Centre for History and Tradition	0
フィリピン	フィリピン大学(総合開発研究センター)	University of the Philippines	0
シンガポール	シンガポール国立大学(人文社会科学学部)	National University of Singapore	0
タイ	プリンス・オブ・ソンクラ大学(理学部)	Prince of Songkla University	0
タイ	コンケン大学医学部	Faculty of Medicine, Khon Kaen University	0
ベトナム	ハノイ農業大学	Hanoi Agricultural University	0
ベトナム	ベトナム社会科学アカデミー・北東アジア研究所	Institute for Northeast Asian Studies, Vietnamese Academy of Social Sciences	0
ベトナム	ベトナム社会科学アカデミー南部持続的発展院	The Southern Institute of Sustainable Development, Vietnam Academy of Social Sciences	0
台湾	アカデミア・シニカ(台湾中央研究院)人文社会科学センターアジア太平洋地域研究センター	Center for Asia-Pacific Area Studies, Research Center for Humanities and Social Sciences, Academia Sinica, Taiwan	0
エジプト・アラブ共和国	カイロ大学	Cairo University	0

●生態学研究センター		Center for Ecological Research	
国名	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
モンゴル	モンゴル科学アカデミー 地球生態学研究所	Institute of Geocology, Mongolian Academy of Sciences	0
イタリア	トリノ大学(植物生物学部)	University of Turin (Department of Plant Biology)	0

●高等教育研究開発推進センター		Center for the promotion of excellence in higher Education	
国名	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
マレーシア	マレーシアマルチメディア大学(情報学部)	Malaysia Multimedia University (Faculty Of Information Technology)	0

●産官学連携本部		Office of Society-Academia Collaboration for Innovation	
国名	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
中国	清華大学(国際技術移転センター)	Tsinghua University (International Technology Transfer Center)	0

●フィールド科学教育研究センター		Field Science Education and Research Center	
国名	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
大韓民国	慶州大学校(緑地環境研究所)	Gyeongju University (Institute of Openspace and Environment)	0
マレーシア	サバ大学ボルネオ海洋研究所	Borneo Marine Research Institute, University Malaysia Sabah, Malaysia	0

●アフリカ地域研究資料センター		Center for African Area Studies	
国名	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
コンゴ共和国	コンゴ共和国政府	Government of the Republic of Congo	0
コンゴ民主共和国	人文科学研究センター	Centre de Recherche en Sciences Humaines	0
コンゴ民主共和国	自然科学研究センター	Centre de Recherche en Sciences Naturelles	0
コンゴ民主共和国	保健科学研究センター	Institute de Recherche en Sciences de la Sante	0
エチオピア	アジスアベバ大学(社会科学部)	Addis Ababa University	0
エチオピア	アジスアベバ大学エチオピア研究所	Institute of Ethiopian Studies (IES), Addis Ababa University	0
ガボン共和国	ガボン科学技術研究センター	Centre National de la Recherche Scientifique et Technologique	0
ケニア	ナイロビ大学(アフリカ研究所)	University of Nairobi	0
マダガスカル	マダガスカルチンバザザ動物園	Parc Botanique et Zoologique de Tsimbazaza	0
ウガンダ	マケレレ大学(社会科学部)	Makerere University	0
タンザニア	ソコイネ農業大学(農学部)	Sokoine University of Agriculture	0
ザンビア	ザンビア大学	University of Zambia	0
フランス	フランス科学院(言語口承文化研究所)	Centre National de la Recherche Scientifique (CNRS)	0
アメリカ合衆国	フロリダ大学(アフリカ地域センター)	University of Florida	0

●地域研究統合情報センター		Center for Integrated Area Studies	
国名・地域	協定校名(部局名)	協定校名(部局名) アルファベット表記	派遣人数
インドネシア	スルタン・アグン・ティルタヤサ大学	Sultan Ageng Tirtayasa University	0
ネパール	トリブバン大学ネパール・アジア研究所	Centre for Nepal and Asian Studies, Tribhuvan University	0
ラオス	ラオス国立大学	National University of Laos	0
台湾	アカデミア・シニカ(台湾中央研究院)人文社会科学センター、アジア太平洋地域研究センター	Center for Asia-Pacific Area Studies, Research Center for Humanities and Social Sciences, Academia Sinica, Taiwan	0
オランダ	トロペンボス・インターナショナル	Tropenbos International	0
ペルー	ペルー問題研究所	Instituto de Estudios Peruanos (Institute of Peruvian Studies)	0

留学関連資料リンク集

1. 一般的な情報

日本学生支援機構 (JASSO)	www.jasso.go.jp
UNESCO 各国の教育情報	www.unesco.org/iau/onlinedatabases/index.html
各国の大学情報	www.braintrack.com/index.htm
外務省 在日外国公館	www.mofa.go.jp/mofaj/link/emblast
外務省 在外日本公館	www.mofa.go.jp/mofaj/link/zaigai

3. 奨学金・ローン

JASSO による奨学金情報	www.jasso.go.jp/study_a/scholarships.html
公益財団法人 助成財団センターによる「助成財団要覧—民間助成金ガイド」	www.jfc.or.jp/
雇用・能力開発機構による「財形教育融資」	www.ehdo.go.jp/zaikai
UNESCO Study Abroad	www.unesco.org/education/studyingabroad
京都大学ウェブサイト「海外へ留学する日本人学生向奨学金」	www.kyoto-u.ac.jp/ja/education/international/students3/guide/scholarship/index.htm

4. 主な語学・学力テスト

財団法人フランス語教育振興協会	http://apefdapf.org/
DELF/DALF (仏語)	http://www.ciep.fr/delfdalf/
英語圏語学・留学系資格試験一覧	http://ac.prometric-jp.com/
IELTS (英語)	www.britishcouncil.org/jp/japan.htm
TOEFL (米語)	www.cieej.or.jp/
HSK (中国語)	www.hskj.jp/
GOETHE-INSTITUT 京都 (独語)	www.goethe.de/os/kyo/jpspruef.htm

5. 海外安全・生活情報

外務省海外安全相談センター	www.anzen.mofa.go.jp
インターネットによる在留届	www.ezairyu.mofa.go.jp
国際協力機構 (JICA) 国別生活情報	www.jica.go.jp/seikatsu/index.html
厚生労働省検疫所	www.forth.go.jp
留学生交流「きょうと」	www.suishinkyo.kokusai.kyoto-u.ac.jp/

6. ボランティア・インターンシップ留学

国際協力機構 (JICA) 院生用インターンシッププログラム	www.jica.go.jp/recruit/intern/index.html
青年海外協力隊	http://www.jica.go.jp/volunteer/application/seinen/
国連ボランティア計画 (UNV)	www.unv.or.jp/
国際ボランティアプロジェクト	www.cieej.or.jp/exchange/ivp/index.html
AISEC (アイセック) 京都大学委員会	www.aiesec.jp/kyoto
IAESTE (イアエステ)	http://sites.google.com/site/iaestekyoto/
日欧産業協力センター	http://www.eu-japan.eu/global/?l=ja
(社) 日本ワーキングホリデー協会 (JAWHM)	www.jawhm.or.jp/
外務省 ワーキングホリデーのトラブル事例と安全対策	www.anzen.mofa.go.jp/c_info/working.html

7. 京都大学生の団体

ESSK	http://star.ap.teacup.com/essk/
日仏学生交流会	http://amitie2010.blog133.fc2.com/

8. その他

和⇄英辞書サイト	www.alc.co.jp/
簡易翻訳サイト	babelfish.altavista.com/